

ユニットバスルーム BL認定品 BYシリーズ

※対象品番は、表紙の裏ページを参照して品番をご確認ください。

取扱説明書

この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

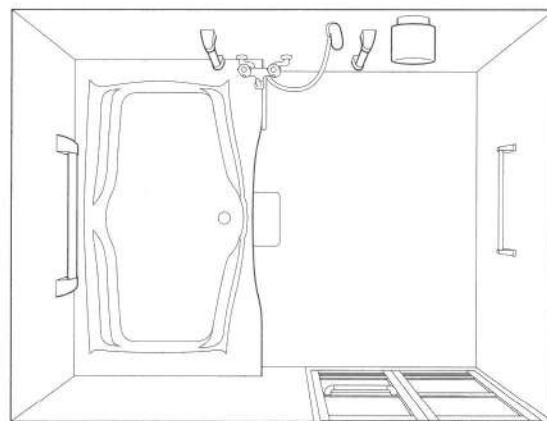
この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用やお手入れにより事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※ この取扱説明書、水栓、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。

※ 転居される場合、次に入居される方にこの取扱説明書をお渡しください。

取付業者の皆様へ

取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。



対象品番の見方

■対象品番の見方

BY - 1418 SBF/BL

①

① BY=BYシリーズ

②

② ユニットサイズ
1216
1218
1317
1416
1418

③

③ 壁パネル S=Lパネル (マット)

④

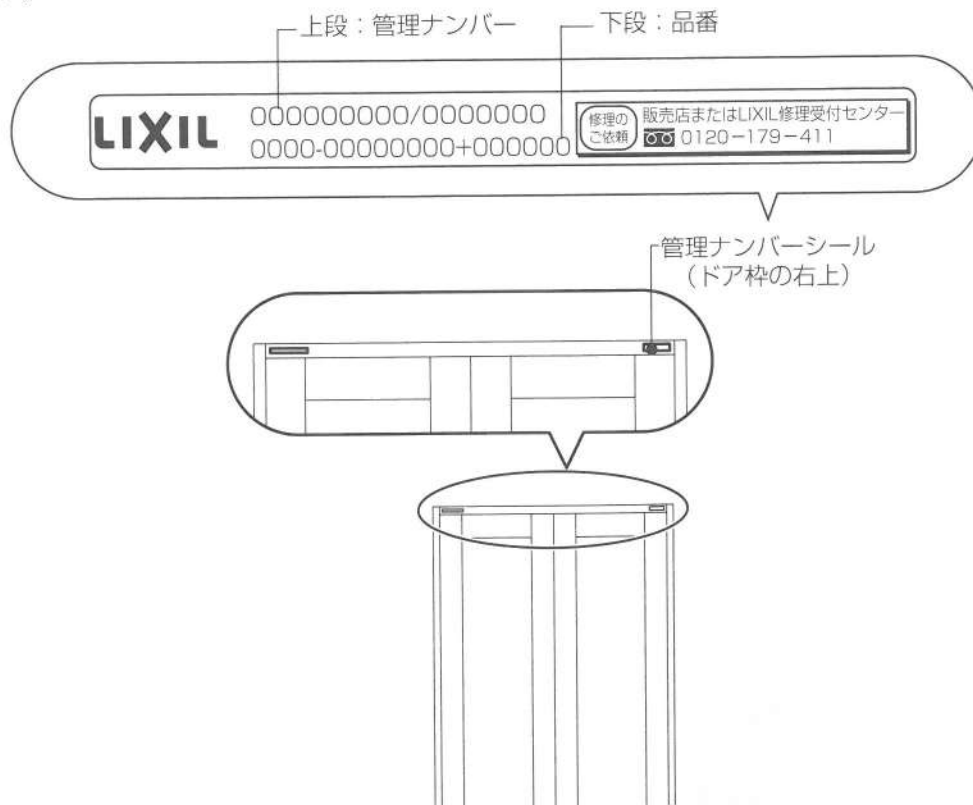
④ 床仕様 B=FRPモザイクパターン

⑤

⑤ タイプ F=長寿社会対応型
P=一般型

■品番を調べるには

浴室内側ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで管理ナンバーと品番をご確認の上、お問い合わせください。



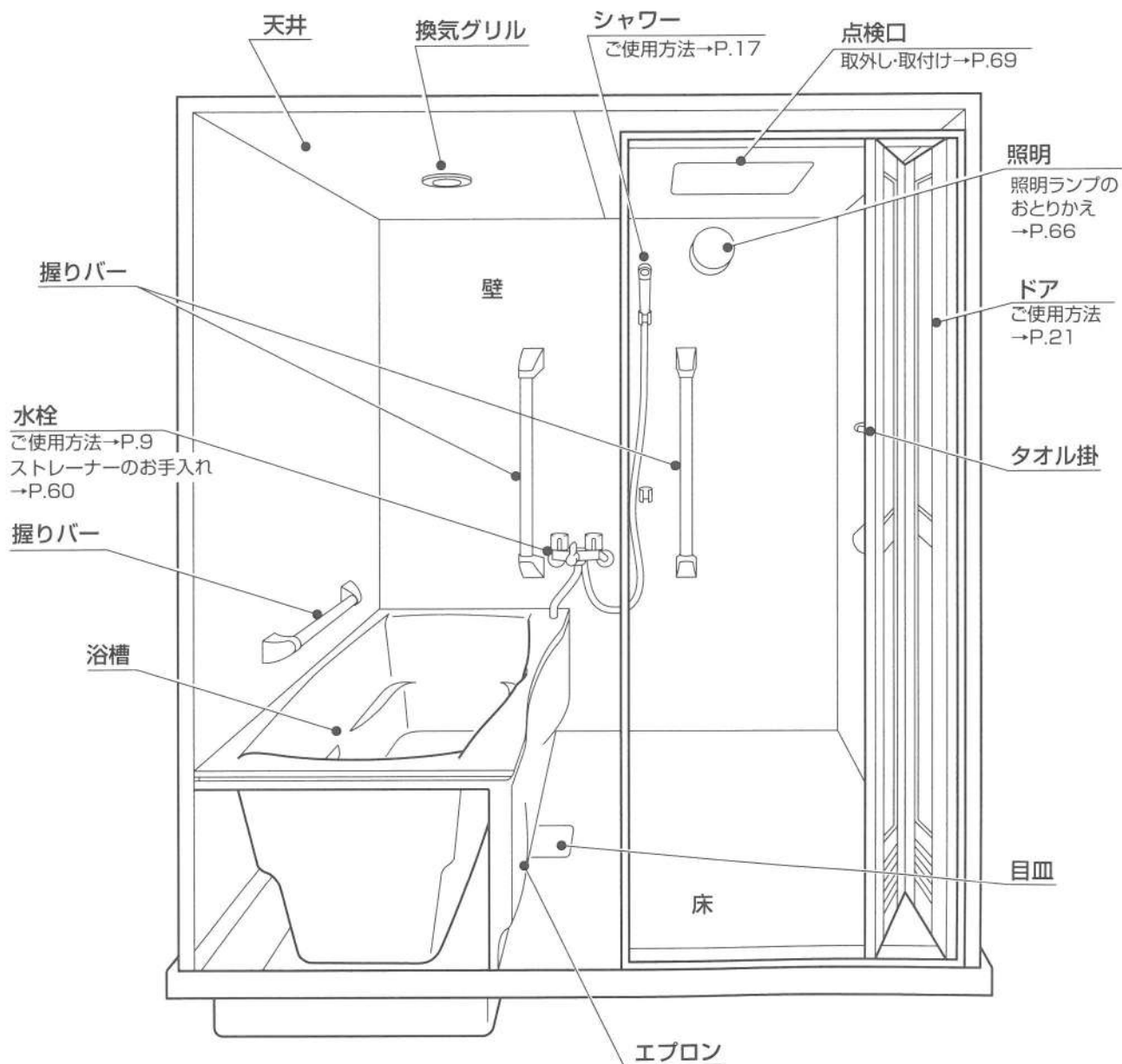
各部のなまえ	1
安全上のご注意(必ずお守りください)	2
故障をおこさないためにお守りください	5
さあ、お風呂に入りましょう	6
ご使用方法	8
浴槽にお湯をためる	8
洗い場でお湯を使う	12
冬期凍結の恐れがある場合:水栓	19
ドアを開閉する	21
器具を使う	32
冬期凍結の恐れがある場合:器具	38
お手入れ方法	39
お手入れについて	39
浴槽まわりのお手入れ	44
壁のお手入れ	45
床・天井のお手入れ	46
浴槽下のお手入れ	51
アクセサリ類のお手入れ	55
水栓のお手入れ	58
水栓ストレーナーについて	60
ドアのお手入れ	62
照明のお手入れ	66
換気扇のお手入れ	68
天井点検口の取外し・取付け(メンテナンス時)	69
故障かな?と思ったら	70
交換部品のご案内	75
アフターサービスについて	78
浴槽のサイズ・容量について	79
保証書	80

各部のなまえ

各部のなまえ

■各部のなまえと、その説明ページをあらわしています。

- ※ この図は、各商品の組み合わせの一例です。組み合わせが異なったり付属しない商品もあります。
- ※ 換気扇、バランス釜、浴槽、水栓は当社以外のものが取り付けられている場合があります。それぞれに付属の取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- ※ 水栓、換気扇等の専用取扱説明書が商品に付属である場合は、専用取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。
- ※ 本体表示（ラベル）は、はがさないでください。

■表示マークについて

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」



注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

■絵表示について

- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



「分解してはいけません！」



「指示した場所に触れてはいけません！」



「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）



警告

●分解・修理・改造をしない



分解・修理・改造はしないでください。
※ 感電や故障する恐れがあります。

●風呂フタ



風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。
※ フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れがあります。



●水栓や換気扇等の取扱い

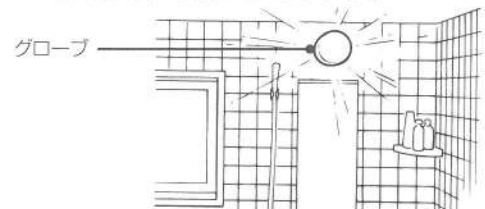


水栓や換気扇等は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。
※ 誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガや故障の恐れがあります。

●照明や換気扇



照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。
※ 火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れがあります。



照明器具にタオル等をかけないでください。
※ 過熱して火災になる恐れがあります。



照明器具のランプ交換や換気扇等のお手入れをする場合は、必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。
※ 感電やケガをする恐れがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告

●浴槽へのお湯張り



浴槽排水栓は、すき間がないように閉めてください。
お掃除等で排水コアを取り外した時は正しくはめ込んでください。(P.8参照)
また、追いだき機器をご使用の場合、水を循環口より10cm以上入れてください。
※ 追いだき機器をご使用の場合排水栓にすき間があると、湯が抜けて空だきによる**火災や機器が故障する原因**となります。

●幼児や身体の不自由な方の入浴



幼児や身体の不自由な方だけで入浴させないでください。
また、付き添って入浴される場合は、幼児や身体の不自由な方から目を離さないでください。
※ **おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ**があります。

●幼児だけで遊ばせない



浴室内で幼児だけで遊ばせないでください。
※ **おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ**があります。

注意

●自分で取り付けないで



器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは、必ず販売店等にご相談ください。
※ 誤った取付けをすると**思わぬ事故や漏水の原因**になることがあります。



浴槽内握りバーや握りバーがグラツいたり、固定がゆるんでいるときは、必ず販売店にご連絡ください。
※ そのまま使用されると**ケガや破損の恐れ**があります。



ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けしないでください。
※ **漏水の原因**となります。

●無理な力を加えないで



窓枠の上に植木ばち等の重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。
※ **破損や漏水の原因**となります。



収納棚やタオル掛、ランドリーパイプ等に無理な力を加えないでください。
※ **破損しケガをしたり漏水する恐れ**があります。



浴槽に過度な力でよりかかったり飛び降りる等、無理な力を加えないでください。
※ 浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する恐れ**があります。



エプロンに無理な力や衝撃を加えないでください。
※ エプロンが割れたり、脱落して**ケガをする恐れ**があります。

●お手入れのときは必ずゴム手袋で保護してください



お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。
※ 突起部分やすき間等で**ケガをする恐れ**があります。

●溶剤、薬品に注意



排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
※ **漏水の原因**となります。



以下の水や入浴剤は使わないでください。
・水道水以外(水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます。)
・硫黄系、酸(炭酸水素塩(炭酸水素ナトリウム等)、フマル酸を含む入浴剤等)
・アルカリ系入浴剤
・溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤
・粉末でお湯に溶けにくい入浴剤
※ **浴槽・床・カウンター表面の変色やパッキン、目地材やゴム部品等を傷め、漏水の原因**となります。



固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしないでください。
※ **金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因**となります。



化粧品、アロマオイル等の薬品が付着した場合は、すぐに水できれいに洗い流してください。
※ 付着したままの状態であらうと**漏水や変色、割れ等の原因**になります。

●目地のキズに気をつけて



床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材(または、コーキング材)をはぎ取ったり、キズ付けしないでください。
※ **漏水の原因**となります。



目地やコーキング材が切れたり、はがれている場合は修理を依頼してください。
※ **漏水の原因**となります。

●浴室内はすべりやすくなっています



浴室内および浴槽内は石けん液や入浴剤等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※ 転んで**ケガをする恐れ**があります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 注意

●点検口



点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。

※ 火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをする恐れがあります。



点検口に無理な力や衝撃を加えないでください。

※ 点検口が割れたり、脱落してケガをする恐れがあります。

●浴槽・風呂フタ・追いだき口・洗面器台



浴槽や洗面器台の上に乗ったり座ったりしないでください。

※ 転倒してケガをしたり、破損して漏水する恐れがあります。



付属の風呂フタ以外をお使いになる場合は、風呂フタは必ず浴槽に合ったものを選びください。

※ フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れがあります。



追いだき循環口に足をかけないでください。

※ 追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れがあります。

●換気扇



換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。

※ 感電やケガ・故障の恐れがあります。

●ぶつけないで



ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃はお避けください。

※ 表面にキズが付いたり、割れてケガをする恐れがあります。



スライドバーをご使用の場合に、シャワーフックを鏡や壁にぶつけないでください。

※ シャワーフックや壁がキズついたり、鏡が割れてケガをする恐れがあります。

●梁型天井に注意



梁型天井に頭等をぶつけないよう注意してください。

※ 天井のカドでケガをする恐れがあります。



●ドア



ハンドルが外れかけている場合やとびら端部の部品が外れた場合は、ドアを開閉しないでください。

※ 浴室に閉じ込められたり、ケガをする恐れがあります。



ドアによりかかったり、無理な力を加えないでください。

※ 不意にとびらが開いて転倒したり、面材が割れケガをする恐れがあります。



とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。

※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

●鏡・収納部



鏡に熱湯や冷水をかけないでください。

※ 急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。



高い位置の収納部にガラス容器等割れやすいものは収納しないでください。

※ 誤って落下させますと割れてケガをしたり、床にキズがつく恐れがあります。

●シャワーヘッド・シャワーフック



シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。

※ 破損してケガをする恐れがあります。



シャワーヘッドを落としたり、ぶつけたりしないでください。

※ シャワーヘッドにキズがつき、ケガをする恐れがあります。

●目皿は正しくはめてお使いください



目皿はガタつきのないように正しく設置してご使用ください。

また、目皿裏面のゴムを外して使用したり、目皿に体重をかけないでください。

※ 足を踏み外したり、すべって転びケガをする恐れがあります。

●冬期凍結の恐れがある時期



冬期凍結の恐れがある時期（浴室内温度が零度以下へ低下）に長期間使用しない場合は、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや封水筒を外してから不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにしてください。

※ トラップ内の水が凍結し、トラップが破損、漏水する恐れがあります。

故障をおこさないためにお守りください

お願い

●使用用途について

この商品は一般家庭用です。業務用等一般家庭用以外で使用しますと、寿命が著しく短くなる場合があります。

●重いものや硬いものを落とさないで

重いものや硬いものを落とさないでください。
※キズの原因となります。



●強くこすらないで

カウンター、収納棚等の樹脂部品の表面にキズがつく場合があります。また、黒色や光沢のある部品の、ついたキズが目立ちやすくなります。

●金属類を放置しないで

ヘアピン・カミソリの刃等を長い間放置しないでください。
※サビが付着して取れなくなる場合があります。

●火を近づけないで

タバコ等の火気を近づけないでください。
※キズ・ヒビ割れの原因となります。

●化粧品（毛染め剤等）の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液を使用される時は、必ずシート等で床等を保護してください。
※付着するとシミになる場合があります。

●浴槽浄化保温機について

浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※浴槽浄化保温機（24時間バス）を継続して使用すると浴槽表面の荒れ、退色等を著しく促進することがあります。

●冬期凍結の恐れがある場合について

凍結の恐れがある場合は、水栓の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。
※冬期凍結の恐れがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。
追いだき付給湯器をご使用の場合は、給湯器の取扱説明書に記載の凍結防止処置を行ってください。
※破損や故障の原因となります。

●排水トラップの封水について

排水トラップの水（封水）が蒸発等により減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためてください。
※排水トラップの水（封水）が無くなると臭気・害虫の侵入や、ガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となります。

●シャワーヘッドを浸さないで

シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さないでください。
※一度吐水された湯水等が配管に逆流する恐れがあります。

●ジェルステッカー・ジェリーグミは張らないで

ジェルステッカー・ジェリーグミ等は鏡、タイル（目地を除く）、窓（ガラス面のみ）以外に張らないでください。
※色が付着して取れなくなる場合があります。

●吸盤付製品の使用について

吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※変色する恐れがあります。

●すのこ等の使用について

すのこ、バスマット等を洗い場に敷いた後は、水洗いして壁に立てかけてください。
※カビ、変色、ニオイの原因となります。

●ラジオの使用について

照明器具にラジオを近づけると雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用してください。

さあ、お風呂に入りましょう

入浴前



1

給湯器でお湯の温度を設定する

給湯器の設定温度は50～60℃に設定してください。
※給湯器の温度調節等は給湯器の取扱説明書をご覧ください。

2

排水栓を閉める

3

お湯をためる

本書P.8をご参照ください。

入浴剤や温泉水、風呂水清浄剤について

入浴剤や使う水（温泉水等）によっては、浴槽・床・カウンター表面の変色やパッキン、目地材やゴム部品等を傷め、漏水の原因となることがあります。

- 以下の水や入浴剤は使わないでください。
 - ・水道水以外（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）
 - ・硫黄系、酸（炭酸水素塩（炭酸水素ナトリウム等）、フマル酸を含む入浴剤等）
 - ・アルカリ系の入浴剤
 - ・溶剤、オイル、アルコール、塩分を含む入浴剤
 - ・お湯に溶けにくい入浴剤（粉末等）
- 入浴剤（粉末等）は、底に滞留しないようによくかき混ぜてください。また、入浴剤入りのお湯を浴槽に入れたまま、またはカウンター、床等についたまま長時間放置しないでください。
- 入浴剤の注意書きをよく確認し、浴槽や風呂釜、機器への影響が記載されているものは使わないでください。不明点は入浴剤メーカーにお問合せください。
- 入浴剤を使う場合は浴槽・機器・風呂釜等を定期的にお掃除してください。
- 入浴剤の種類によっては浴槽内、床等、すべりやすくなることがあります。
- 風呂水清浄剤（錠剤タイプ）を使用する際は、底に滞留しないようによくかき混ぜてください。
※排水栓が劣化・腐食する場合があります。



入浴中



ホッとできる入浴のために、本書をお読みのうえ正しくお使いください。

非常時のドアの外し方

浴室のドアは、非常時等に浴室外側からドアを外すことができます。
本書P.23・27をご参照ください。



入浴後



次の人にお湯を残しておく場合

風呂フタをしておくと、お湯がさめにくくなります。

翌朝までお湯を残しておく場合

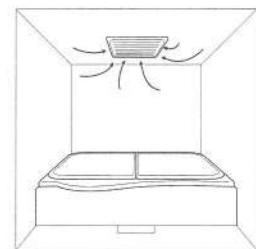
翌朝までお湯を残しておく場合は、湿気を防ぐため風呂フタをして換気します。（→）

換気する

換気扇を回すか、窓を開けて十分に換気します。床やカウンター等の水は軽くふきとるとさらに効果的です。

気温が低く水道管凍結の恐れがある場合

- 浴槽のお湯を排水し、追いだき配管の水抜き、または追いだき配管のヒーターの電源を入れます。
- 水栓の水抜きをします。（本書P.19・20をご参照ください。）



浴室のお手入れはガンコな汚れを作らないことが大切です。毎日の汚れや汚れの原因はその日のうちに落としましょう。

さあ、お風呂に入りましょう

■浴室での事故が意外と多いのをご存知ですか？

悲しいことに意外と多い浴室での事故。実は、ちょっとしたことで防げるものがたくさんあります。お風呂でリラックス&リフレッシュするために少しだけ気をつけていただきたいポイントを紹介します。

※ 詳しくは国民生活センターHPをご覧ください。

「危害情報からみた高齢者の家庭内事故」 (http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20030509_1.pdf)

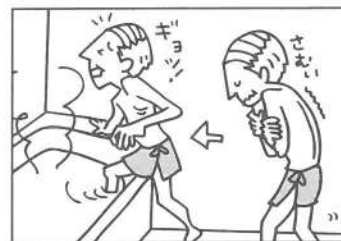
「家庭内事故に関する調査報告書」 (http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-19990604_3.pdf)

● 冬の入浴、お年寄り・持病のある方は…

寒い冬に暖かいリビングから寒い洗面室、浴室へ。冷えた身体に熱いお湯。そのたびに血圧・脈拍は大きく上下して、身体に大きな負担となります。お年寄り、持病のある方がいる家庭では以下の点に気をつけてください。

① 部屋による温度差を小さくする。

例えば… 入浴前は洗面室や浴室も暖めましょう。
シャワーをフックにかけたまま浴槽にお湯をためたり、入浴の少し前に風呂フタを外しておくで浴室が暖まります。暖房機付の場合は、入浴前に暖房運転をします。



② 熱めのお湯や全身浴、30分以上の入浴はやめましょう。

例えば…ぬるめのお湯で半身浴。

● 小さなお子さまから目を離さないで

小さなお子さまの行動は予測できません。小さなお子さまと入浴するときは目を離さないようにしてください。小さなお子さまがいる家庭では以下の点に気をつけてください。

① 小さなお子さまだけで浴室に入らせない。

例えば… 入浴後は浴槽の湯を抜いておきます。また浴室のドアは必ず閉めて、錠付のドアは浴室外側から施錠することを勧めます。



② 小さなお子さまが入浴している間は目で、耳で、注意して見守りましょう。

入浴中、目を離さなければならない時はなるべく短くしてお子さまに歌やお話をしてもらいましょう。

● 浴槽内で居眠りをしない

浴槽内でウトウト…。溺れる恐れがあるばかりか、結果的に長時間の入浴になり、身体に負担がかかります。

① 浴槽内で眠くなったら無理をしないで早めに浴槽から出ましょう。



■ 半身浴のススメ

半身浴は、全身浴に比べて心臓に負担がかからず、お年寄りや持病のある方はもちろん健康な方にもお勧めの入浴法です。また、半身浴は汗とともに体の中の老廃物が排出され、新陳代謝が活発になります。

● 半身浴の入浴方法

① 浴槽のお湯の温度はぬるめ（38～40℃）にします。 半身浴でも熱いお湯では身体に負担をかけます。

② 20～30分かけて入りましょう。（お年寄りは時間を短かめに） 汗がじんわり出て老廃物を外に出してくれます。

※ 持病のある方は医師の指導に従ってください。

（注意）

- 無理をしない。
- こまめに水分補給しましょう。（常温に近いものがお勧めです。）
- 体調の悪い時や、飲酒されている方はやめましょう。
- 冬期等寒く感じる場合は肩にタオルをかけるか、時々かけ湯をしましょう。

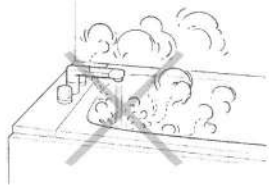


ご使用方法/浴槽にお湯をためる

排水栓を開閉する

お願い

お湯は温度を調節して給湯してください。
※ 直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎると浴槽や排水金具を傷めたり、商品の寿命を短くする原因となります。



ゴム栓の玉くさりを強い力で引っ張ったり、玉くさりの取付部を無理に回さないでください。
※ 浴槽のお湯が抜けたり、排水栓が破損する原因となります。



お掃除等で、排水栓（密閉栓）や排水コアを取り外した後、再度取り付ける場合は正しくはめ込んでください。

※ 排水管の詰まりや、悪臭の原因となります。

浴槽にお湯が張られていなくても、洗い場でシャンプー等の洗剤類を使う場合は浴槽排水栓を閉めてください。

※ 洗い場の泡が浴槽へ逆流する恐れがあります。

排水栓の種類

お使いの器具をご確認ください。



ゴム栓

ゴム栓の場合

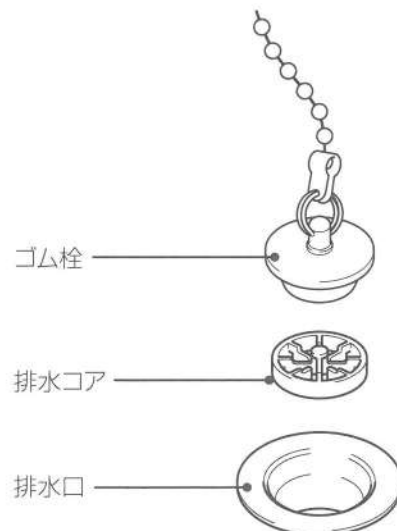
お願い

ゴム栓を抜く場合は、チェーンを持たずにゴム栓に付いているリングを持って抜いてください。

※ 破損の原因となります。

ゴム栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。

※ ゴム栓の閉まりが悪く、お湯が漏れていく場合は排水コアをきちんとはめ直してください。



ご使用方法/浴槽にお湯をためる

水栓について

⚠ 注意



水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



高温の湯をお使いの時には、吐水口やシャワーホースが高温になることがあります。金属部の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※ ヤケドをする恐れがあります。



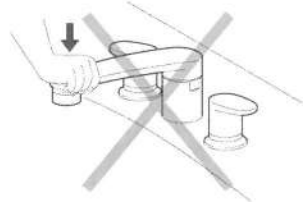
ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがあります。
※ 配管から漏水し、家財等をめらす原因となります。



お使いになる前に切替ハンドルが吐水口側かシャワー側か確認してください。
※ 不意に水をかぶったり、高温の湯でヤケドをする恐れがあります。



水栓吐水口を強く回したり、乗る等、無理な力を加えないでください。
※ ケガや水栓本体、壁を損傷する恐れがあります。



使用後は、必ず温度調節ハンドルの目盛りを「40」以下に戻しておいてください。
※ 次に使用するとき、高温のお湯が吐出し、ヤケドをする恐れがあります。



凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書をご覧になり水抜きを行ってください。
※ 凍結破損で漏水し、家財等をめらす恐れがあります。

ONE POINT

ワンポイント

ご使用前に、温度調節ハンドルを40に合わせて、適温（約40°C）であることを確認してください。適温にならない場合は、以下の手順で調整してください。

(1) 給湯温度の設定

給湯温度は50～60°Cに設定してください。
※ 詳しくは給湯器や水栓の取扱説明書をご覧ください。

(2) 温度調節ハンドルの調節

※ 詳しくは各水栓のページ、または水栓の取扱説明書をご覧ください。

① 吐水温度が適温になるように温度調節ハンドルを調節します。

※ 吐水温度が適温まで上がらない場合は（注）をご参照ください。

② 止水して、温度調節ハンドルを外します。

③ 温度調節ハンドル「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルを取り付けます。

（注）吐水温度が適温まで上がらない場合

温度調節ハンドルを熱い側いっぱいにも吐水温度が適温にならない場合は、温度調節ハンドルを取り付け直してから調節してください。

1. 止水して温度調節ハンドルを「高温」側いっぱいにも回します。

2. 温度調節ハンドルを外し、表示部が「低温」側になるように温度調節ハンドルを取り付け直します。

3. 温度調節ハンドルの調節をします。（①へ）

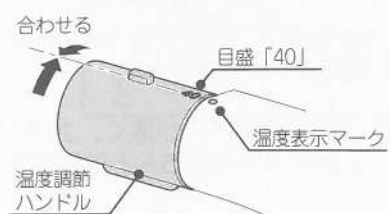
①



②



③



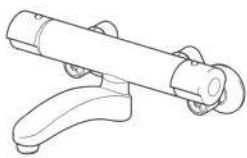
ご使用方法/浴槽にお湯をためる

水栓を使う（浴槽側）

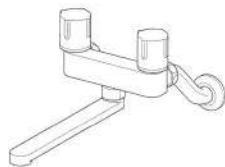
自動湯張りの給湯器がついている場合は、給湯器の取扱説明書をご覧ください。

■水栓の種類

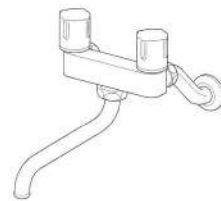
お使いの水栓をご確認ください。



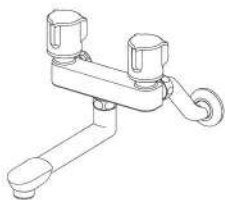
ツーハンドル壁付水栓
(アウゼ)
代表品番
BF-A305-PU
BF-A305N-PU



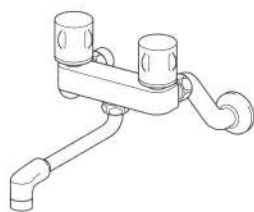
ツーハンドル壁付水栓
(クロマーレス)
BF-WM405-PU



ツーハンドル壁付水栓
(ノルマーレス)
BF-WL405-PU



ツーハンドル壁付水栓
(アステシア)
代表品番
BF-7405-PU
BF-7405N-PU



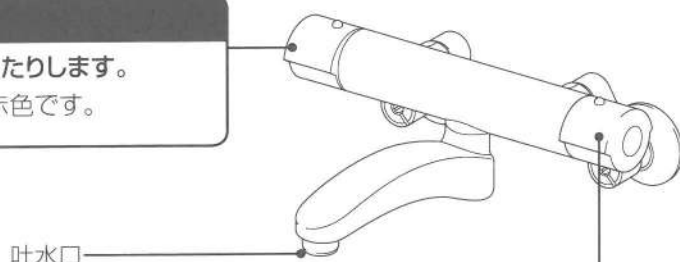
ツーハンドル壁付水栓
(ミーティス)
代表品番
BF-M405-PU
BF-M405N-PU

ご使用方法/浴槽にお湯をためる

■ ツーハンドル壁付水栓の場合（アウゼ）

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。



水側ハンドル

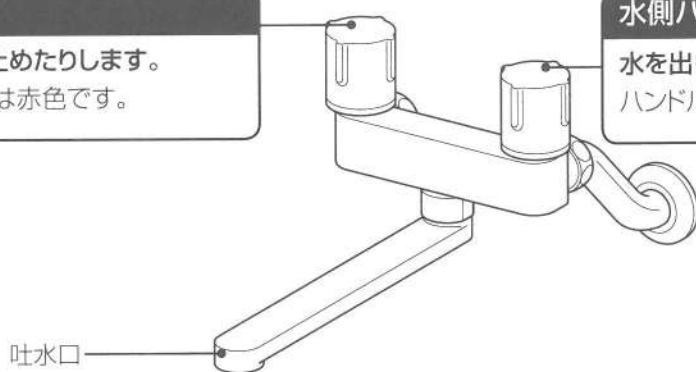
水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

必ず水側ハンドルを回してから、湯側ハンドルを回し、適温にしてください。

■ ツーハンドル壁付水栓の場合 （クロマーレS、ノルマーレS、アステシア、ミーティス）

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。



水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

必ず水側ハンドルを回してから、湯側ハンドルを回し、適温にしてください。

ご使用方法/洗い場でお湯を使う

水栓を使う（洗い場側）

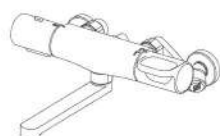
■水栓の種類

お使いの器具をご確認ください。

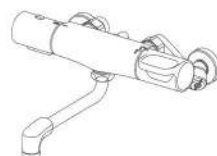
()内は水栓の取扱説明書番号を示します。



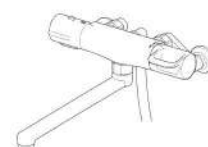
壁付サーモ水栓
(アウゼ)
代表品番
BF-A146T-D-PU
BF-A146TN-D-PU
(GMS-1299)



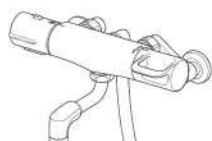
壁付サーモ水栓
(クロマーレS)
代表品番
BF-WM147TX-PU
BF-WM147TNX-PU
BF-WM145TX(250)-PU
BF-WM145TNX(250)-PU
(GMS-1942)



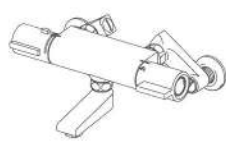
壁付サーモ水栓
(ノルマーレS)
代表品番
BF-WL147TX-PU
BF-WL147TNX-PU
BF-WL145TX(250)-PU
BF-WL145TNX(250)-PU
(GMS-1942)



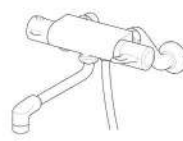
壁付サーモ水栓
(クロマーレ)
代表品番
BF-HB145TX(250)-PU
BF-HB145TNX(250)-PU
(GMS-1572)



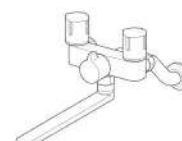
壁付サーモ水栓
(ノルマーレ)
代表品番
BF-HE147TX-PU
BF-HE147TNX-PU
BF-HE145TX(250)-PU
BF-HE145TNX(250)-PU
(GMS-1572)



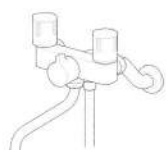
壁付サーモ水栓
(モデルノ)
代表品番
BF-HF146TX-PU
BF-HF146TNX-PU
(GMS-1494)



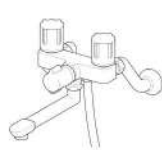
壁付サーモ水栓
(ミーティス)
代表品番
BF-M146T-D-PU
BF-M146TN-D-PU
BF-M145T(250)-D-PU1
BF-M145TN(250)-D-PU1
(GMS-1078)



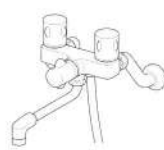
ツーハンドル壁付水栓
(クロマーレS)
代表品番
BF-WM115HX(90)-PU
BF-WM115HNX(90)-PU
BF-WM115HX(250)-PU
BF-WM115HNX(250)-PU
(GMS-1973)



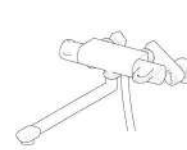
ツーハンドル壁付水栓
(ノルマーレS)
代表品番
BF-WL115HX(100)-PU
BF-WL115HNX(100)-PU
BF-WL115HX(250)-PU
BF-WL115HNX(250)-PU
(GMS-1973)



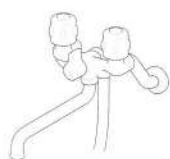
ツーハンドル壁付水栓
(アステシア)
代表品番
BF-7115H(90)-PU6
BF-7115HN(90)-PU6
BF-7115H(250)-PU6
BF-7115HN(250)-PU6
(GMS-1062)



ツーハンドル壁付水栓
(ミーティス)
代表品番
BF-M115H(100)-PU2
BF-M115HN(100)-PU2
BF-M115H(250)-PU2
BF-M115HN(250)-PU2
(GMS-1062)



壁付サーモ水栓
(アステシア)
代表品番
BF-7145T(250)-D-PU1
BF-7145TN(250)-D-PU1
(GMS-1077)



ツーハンドル壁付水栓
代表品番
BF-K651X(250)-PU
BF-K651X(250)-U-PU
(GMS-1973)
BF-651(250)-PU4
BF-651(250)-U-PU4
(GMS-0083)

ご使用方法/洗い場でお湯を使う

ONE POINT

ワンポイント

洗い場では、高さ30cm程度の風呂イスをご使用することをお勧めします。

- 脚が金属等の硬い材質でできた風呂イスは、床をキズつけたり、表面のケズレ等の原因となりますので使用しないでください。
※ゴム脚付の風呂イスをご使用いただくと、床表面のキズ防止になります。
- 洗面器を洗面器台に置いて使う場合、洗面器の使用や置く位置によっては、洗面器が床に落ちることがあります。
※洗面器は直径27cm以下、底裏面にゴムが取り付けられているものをご使用いただくと、移動防止とカウンター表面のキズ防止にもなります。

ONE POINT

ワンポイント

サーモ水栓には湯側と水側に流量調節栓がついていて、それぞれ流量の調節ができます。

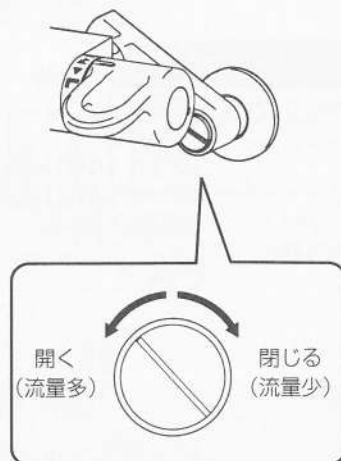
※流量調節栓の回転範囲は水栓により異なります。

水栓の流量を調節することで吐水温度の不安定等を解決できる場合があります。

(詳しくは「故障かな?と思ったら」(P.70・71)をご参照ください。)



壁付サーモ水栓の場合
(クロマーレS、ノルマーレS、
クロマーレ、ノルマーレ)

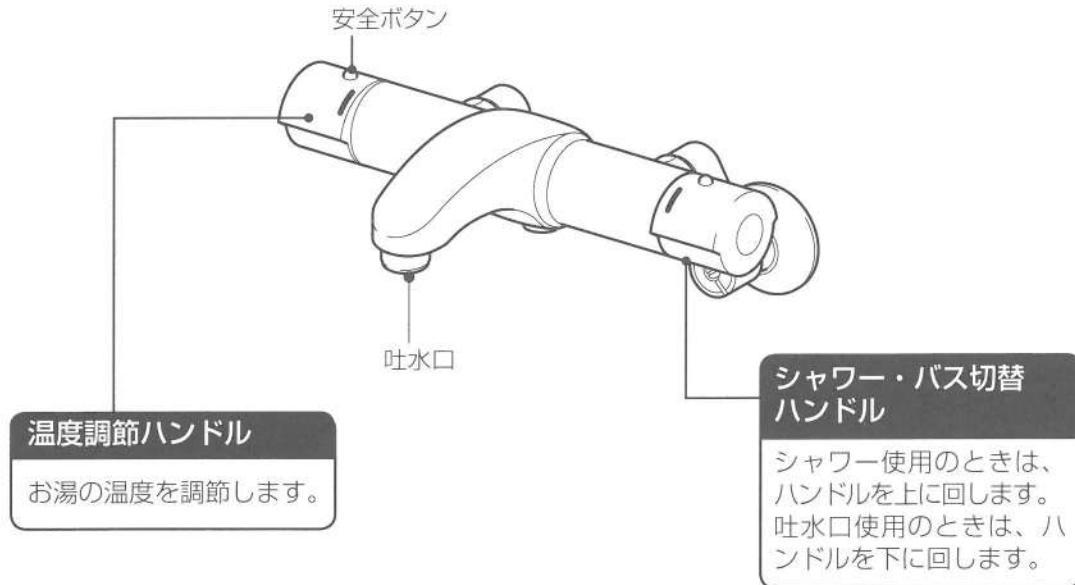


壁付サーモ水栓の場合
(モデルノ・アステシア・ミーティス)

ご使用方法/洗い場でお湯を使う

■壁付サーモ水栓の場合（アウゼ・モデルノ）

詳しくは水栓の取扱説明書（アウゼ：GMS-1299、モデルノ：GMS-1494）をご覧ください。



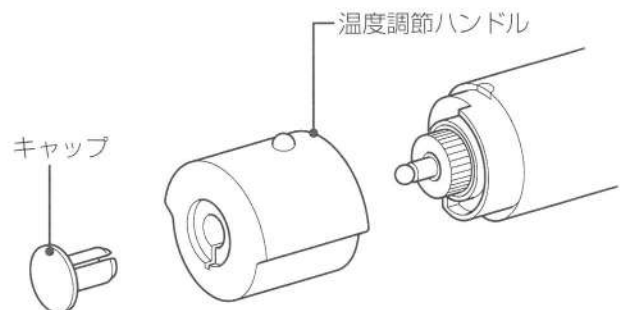
ONE POINT ワンポイント

高温側に回すと、安全ボタンの働きで「40」の表示を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。さらにお湯の温度を上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回してください。安全のため高温のお湯は出ないように配慮しています。

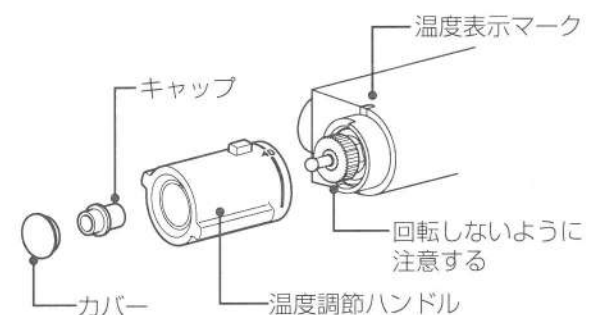
温度調節ハンドルの表示と吐水温度が異なるときは、以下の手順で温度調節を行ってください。

- 1 流量を最大にして吐したお湯の温度が約40℃になるように温度調節ハンドルを回します。
- 2 吐水温度が約40℃になったところでシャワー・バス切替ハンドルの表示マークを「•」の位置に合わせ止水します。
- 3 カバー・キャップを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。
※ 温度調節ハンドルが回転しないように注意してください。
- 4 抜き取った温度調節ハンドルの温度表示「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルを取り付けます。
- 5 カバー・キャップをはめ込みます。

〈アウゼの場合〉



〈モデルノの場合〉

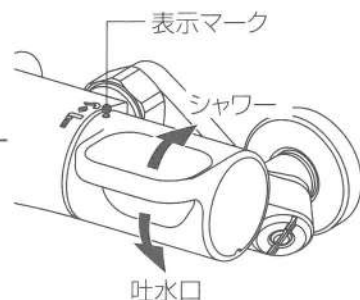
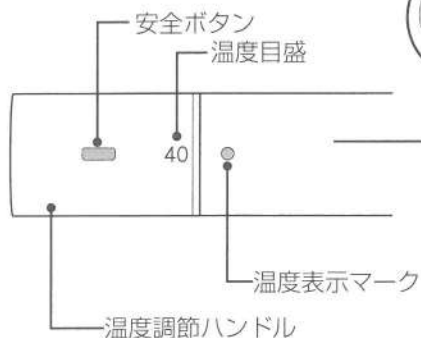


ご使用方法/洗い場でお湯を使う

- 壁付サーモ水栓（クロマーレス、ノルマーレス、アステシア、ミーティス）の場合
 詳しくは水栓の取扱説明書（クロマーレス・ノルマーレス：GMS-1942、クロマーレ・ノルマーレ：GMS-1572、アステシア：GMS-1077、ミーティス：GMS-1078）をご覧ください。

温度調節ハンドル

温度を調節するにはお好みの目盛を温度表示ボタン（赤色マーク）に合わせます。



シャワー・バス切替ハンドル

シャワー使用のときは、ハンドルを上に戻します。
 吐水口使用のときは、ハンドルを下に戻します。

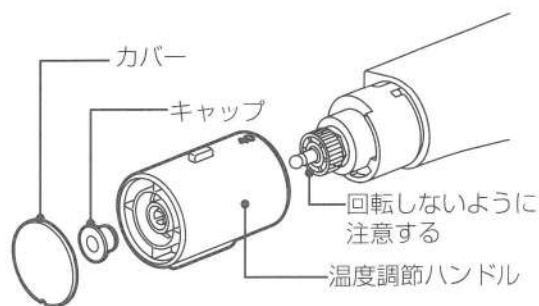
ONE POINT ワンポイント

高温側に回すと、安全ボタンの働きで「40」の表示を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。さらにお湯の温度を上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回してください。

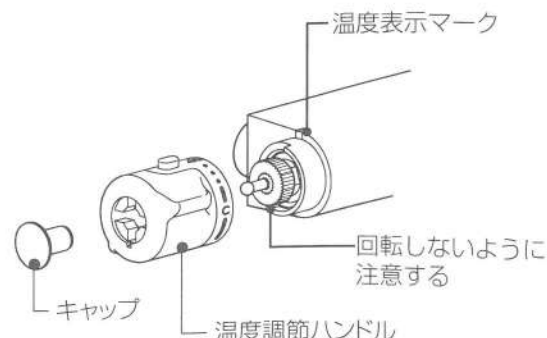
温度調節ハンドルの表示と吐水温度が異なるときは、以下の手順で温度調節を行ってください。

- ① 流量を最大にして吐水したお湯の温度が約40℃になるように温度調節ハンドルを回します。
- ② 吐水温度が約40℃になったところでシャワー・バス切替ハンドルの表示マークを「止」の位置に合わせて止水します。
- ③ カバー、キャップを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。
 ※ キャップを外すと、温度調節ハンドルは手で引っ張るだけで外れます。
 ※ 温度調節ハンドルが回転しないように注意してください。
- ④ 抜き取った温度調節ハンドルの温度表示「40」が温度表示マークに合うように温度調節ハンドルを取り付けます。
- ⑤ カバー、キャップをはめ込みます。

〈クロマーレス、ノルマーレスの場合〉



〈アステシア、ミーティスの場合〉



ご使用方法/洗い場でお湯を使う

■ ツーハンドル壁付水栓〈洗い場側・浴槽側兼用水栓〉（アステシア、ミーティス） 詳しくは水栓の取扱説明書（GMS-1062）をご覧ください。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

吐水口

※イラストはアステシアです。

切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。

シャワー

吐水口

一時止水機能付の場合

切替ハンドルを上方に向けると、湯水のハンドルを閉めた場合と同様にお湯が止まります。

一時止水

シャワー

吐水口

※止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。
※ご使用後は、切替ハンドルを吐水口側へ切り替えておいてください。

■ ツーハンドル壁付水栓〈洗い場側・浴槽側兼用水栓〉 詳しくは水栓の取扱説明書（GMS-0083）をご覧ください。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

吐水口

自動復帰機能付の場合

シャワー使用のときは一旦吐水口側からお湯を出し、切替ハンドルを上に戻してシャワーを使用します。
お湯を止めると、自動的に切替ハンドルは吐水口側に戻ります。

シャワー

吐水口

切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。

シャワー

吐水口

※止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。

ご使用方法/洗い場でお湯を使う

シャワーを使う

■ シャワーの種類

お使いの器具をご確認ください。



エコフル多機能
シャワー〈メタル調〉
代表品番
BF-SB6BH-PU



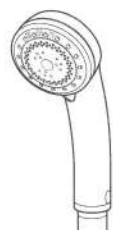
スイッチ付
エコフルシャワー
〈ホワイト〉
代表品番
BF-SD6WBP-PU



エコフルシャワー
〈メタル調〉
代表品番
BF-SC6BH-PU



エコフルシャワー
〈ホワイト〉
代表品番
BF-SD6BP-PU



多機能シャワー
〈メタル調〉
代表品番
BF-6MBH-PU



スプレーシャワー
〈メタル調〉
代表品番
BF-6LBH-PU



スイッチ付
マッサージシャワー
代表品番
BF-6GWBP-PU4



スイッチ付スプレーシャワー
代表品番
BF-8WBP-PU3



スプレーシャワー
代表品番
BF-6CBP-PU3



スプレーシャワー
代表品番
BF-6JBP-PU1

ONE
POINT

ワンポイント

止水後もシャワーヘッドからポタポタと数秒間水が垂れる場合がありますが、これはシャワーヘッド内の残留水によるもので、止水不良ではありません。シャワーヘッドの水をよく切ってからシャワーフックに戻します。



スプレーシャワーからスイッチ付シャワー、スイッチ付シャワーからスプレーシャワーへ交換する場合は、シャワーホースやシャワーエルボも一緒に交換になります。

(水栓本体も交換しなければならない場合があります。)

※LIXIL修理受付センターにご依頼いただければ、交換にお伺いします。(有料) (P.74参照)

ご使用方法/洗い場でお湯を使う

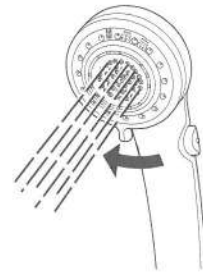
■エコフル多機能シャワー・多機能シャワーの場合

詳しくはシャワーの取扱説明書をご覧ください。

切替ハンドルを回転させ、マッサージ吐水・スプレー吐水・ミスト吐水の切替えをします。

マッサージ吐水

シャワーが断続的に吐水し、心地よいマッサージ感が得られます。



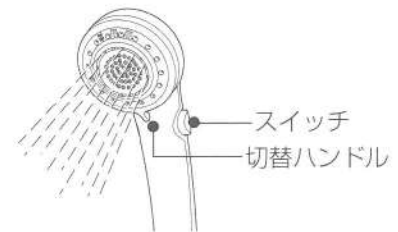
スプレー吐水

〈エコフル多機能シャワー〉

少ない流量でも浴び心地のよい大粒パルススプレー吐水です。

〈多機能シャワー〉

細めの勢いのあるシャワー吐水で適度なマッサージ効果が得られます。



ミスト吐水

霧状のシャワーで身体をやさしく包み込みます。

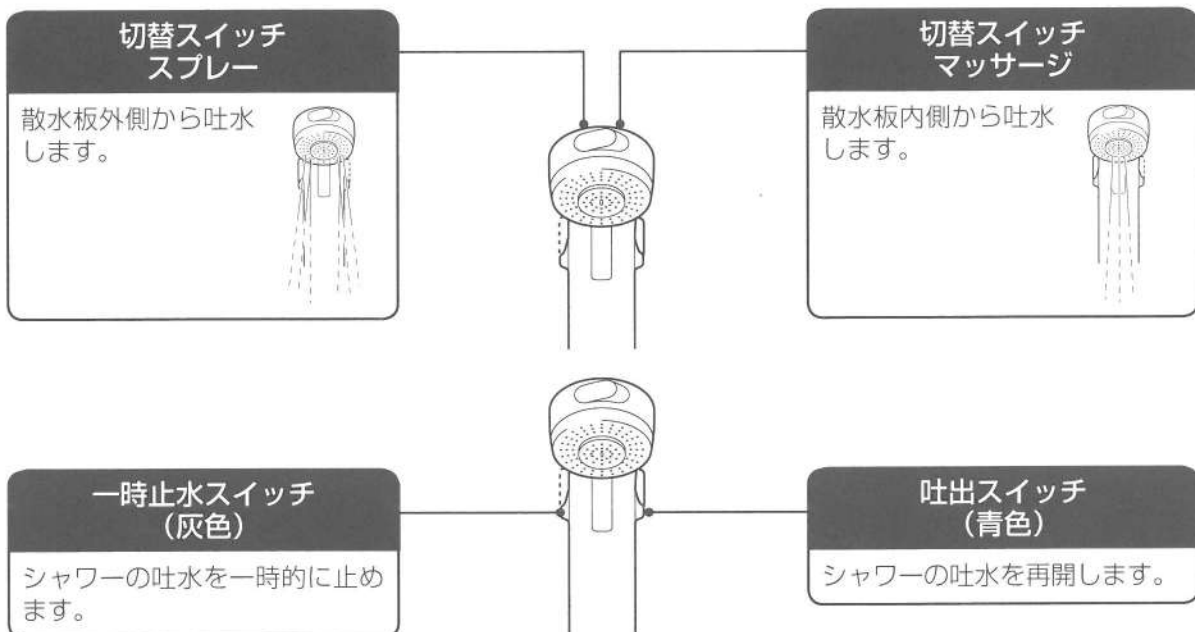


(図はスイッチ付エコフル多機能シャワーの場合)

■スイッチ付マッサージシャワーの場合

詳しくはシャワーの取扱説明書をご覧ください。

シャワーヘッド先端の切替スイッチでスプレー・マッサージの切替えをします。



スプレーシャワーからスイッチ付シャワー、スイッチ付シャワーからスプレーシャワーへ交換する場合は、シャワーホースやシャワーエルボも一緒に交換になります。

(水栓本体も交換しなければならない場合があります。)

※LIXIL修理受付センターにご依頼いただければ、交換にお伺いします。(有料) (P.74参照)

ご使用方法/冬期凍結の恐れがある場合：水栓

(一般地仕様の場合) 水栓・配管の保温

凍結が予想される場合は、水栓・配管等に保温材を巻く対策で凍結を予防できる場合があります。

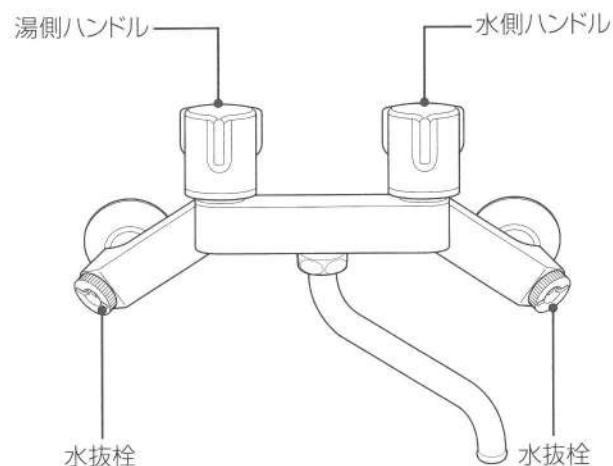
(寒冷地仕様の場合) 水栓の水抜き

※寒冷地仕様の場合は、水抜き栓・逆止弁開放ボタン等が付いている場合があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

■浴槽側水栓の水抜き方法

● ツーハンドル壁付水栓の水抜き方法

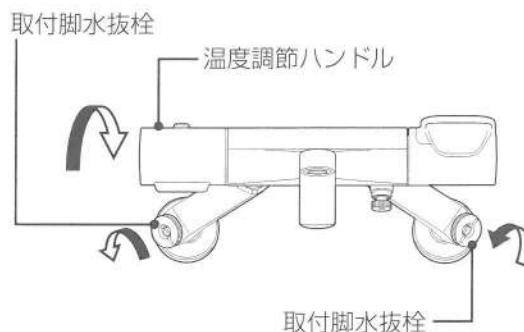
- ① ご家庭の水抜き栓で水抜き操作をします。
 - ② 湯側ハンドル、水側ハンドルを開けます。
 - ③ 取付脚の水抜き栓（2か所）を開けます。
- ※ 再通水前には水抜き栓を閉めてください。



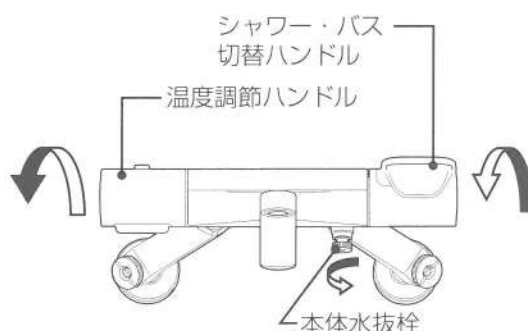
ご使用方法/冬期凍結の恐れがある場合：水栓

● 壁付サーモ水栓の場合

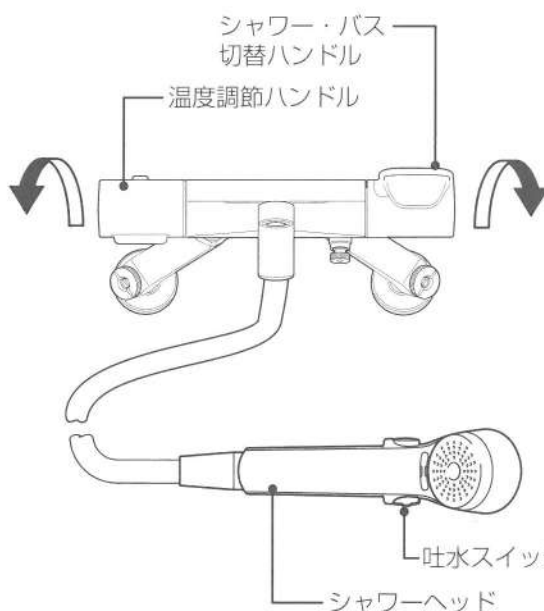
- 1 配管の水抜栓を操作します。
- 2 取付脚の水抜栓（2か所）を開けます。
- 3 温度調節ハンドルを「C」側いっぱいに戻します。



- 4 本体の水抜栓を開けます。
- 5 シャワーヘッドを最上段のシャワーフックにかけたまま、シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側（上）に回します。
※ スイッチ付シャワーの場合は、吐水スイッチ（青）を押します。
- 6 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。



- 7 シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に回します。
- 8 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
- 9 シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドにキズを付けないよう注意して床に置き、水を排出します。



※ 再通水前には水抜栓を閉じてシャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に合わせ、温度調節ハンドルを40℃以下に戻してください。

ご使用方法/ドアを開閉する

ドアについて

⚠ 注意



ドアや戸袋に直接水をかけないでください。
※ 浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となります。



浴槽から勢いよくお湯をあふれさせないでください。
※ 浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となります。



入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。

※ 浴室外に湿気や水が漏れ、家財等をぬらす原因となります。

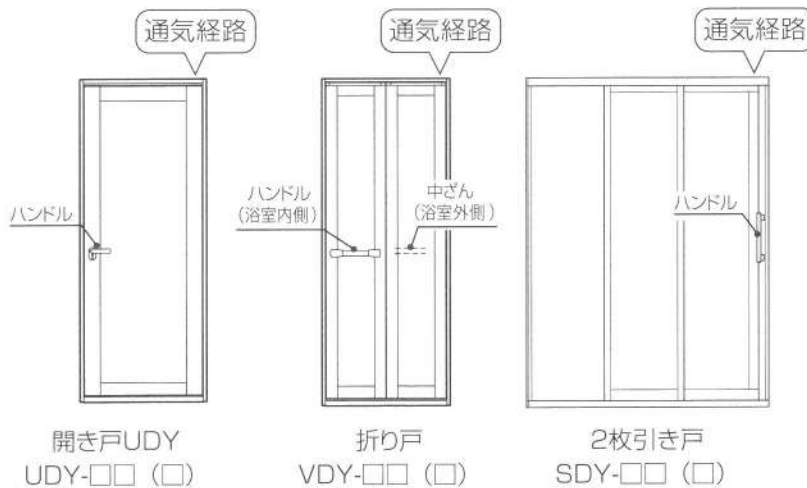
※ ドアが閉まった状態でも、シャワー等で勢いよくドアの合わせ目に散水すると外へ漏れることがあります。また湿気や光につきましても完全に遮へいする構造ではありません。

お願い

浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままで解錠が可能かどうか、確認してください。もし、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。

■ ドアの種類

お使いのドアをご確認ください。

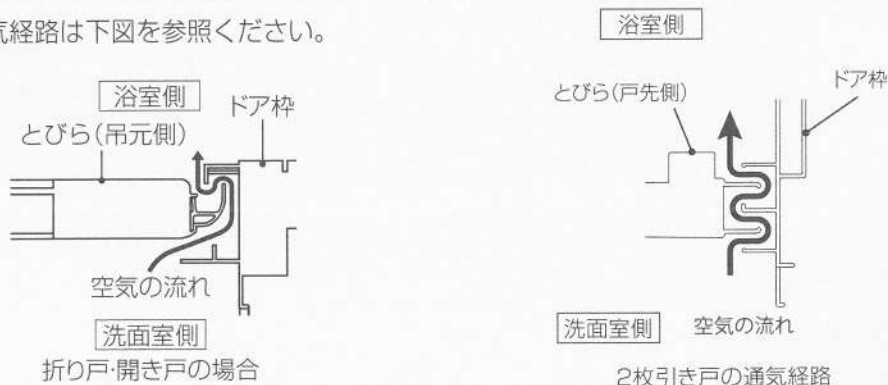


小さなお子さまが浴室内に一人が入らないように、入浴時以外もドアを必ず閉めておいてください。また、浴室外側からの施錠をお勧めします。

ドアはハンドル、中ざんを持って開閉してください。

ONE POINT 通気経路

・通気経路は下図を参照ください。



・折り戸はドアを開くととびらがせり上がり、閉めると元に戻る構造になっています。

ご使用方法/ドアを開閉する

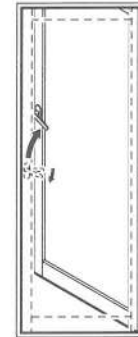
開き戸を開閉する

■開き戸を開閉する

⚠ 注意



とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。

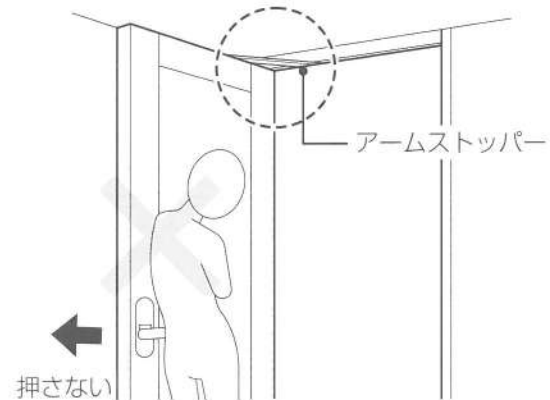


通気部/浴室外側



お願い

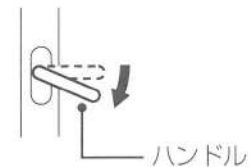
とびらをいっぱいまで開いた状態でもたれかかったり、無理な力を加えないでください。
※ アームストッパーが破損したり外れる恐れがあります。



アームストッパー

押さない

ハンドルを下げ、ハンドルを持って開閉します。



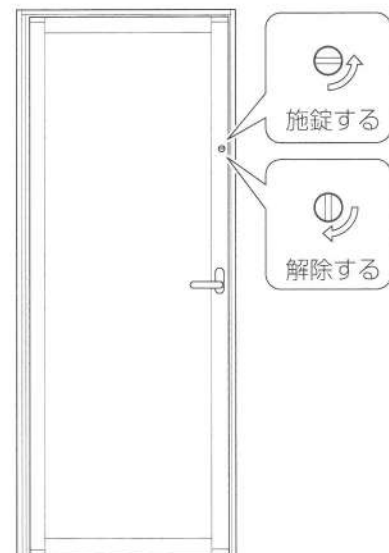
ハンドル

■開き戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

ロックツマミを横向きにしてドアを施錠します。

ロックツマミを下向きにしてドアを解錠します。



施錠する

解除する

ご使用方法/ドアを開閉する

■非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

⚠ 注意



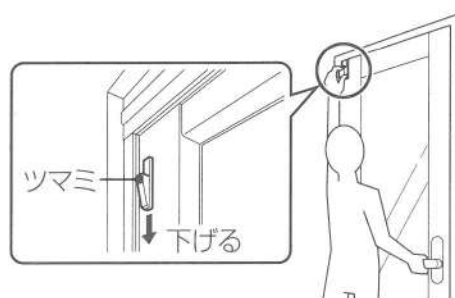
透明面材の場合は、強化ガラス製のためとびらが重いのでご注意ください。
緊急時以外は着脱ツマミを絶対に触らないでください。

(取外し、取付けは成人2人以上で行うことをお勧めします。)
※ とびらを支えきれず転倒してケガをしたり、腰を痛めることがあります。
アームストッパーを戸先側までスライドさせないでください。
アームストッパーが落下し、破損する恐れがあります。

● とびらを取り外す

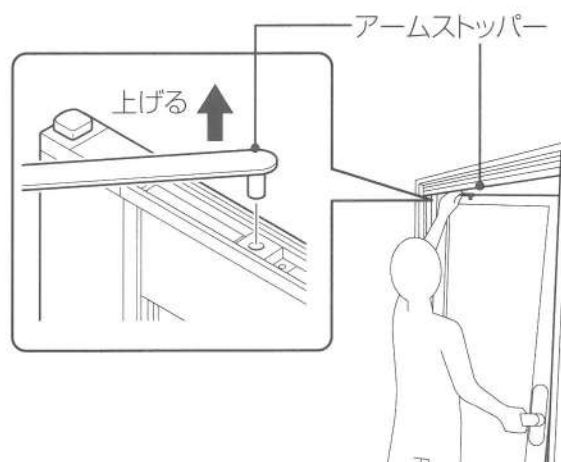
- 1 とびらを浴室内側に少し開きます。レバーハンドルを持ち、浴室外側から上部の着脱ツマミを下げます。

※ とびらが外れるまでレバーハンドルから手を離さないでください。



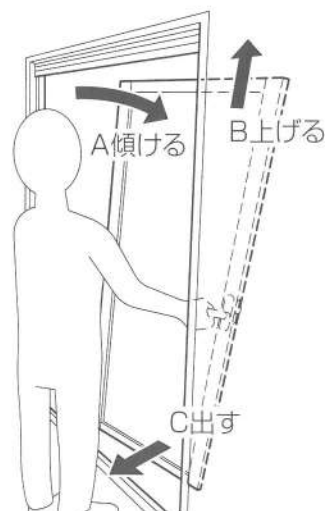
レバーハンドルを持つ

- 2 とびら上部のアームストッパーをとびらの上へ押し、とびら本体から外します。



- 3 とびらの上部を浴室内側に傾けて (A) 上方へ持ち上げます (B)。

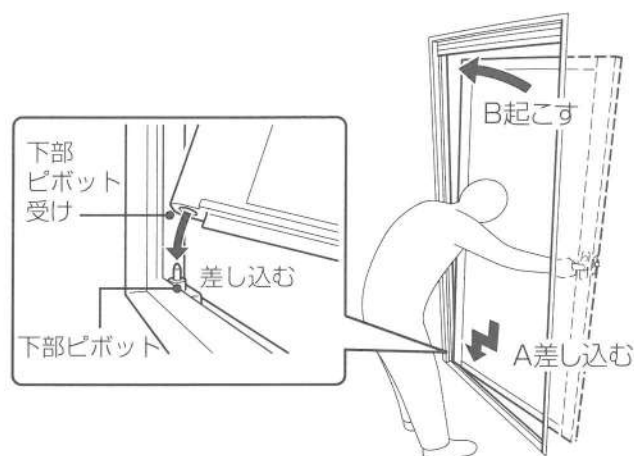
とびらを少し斜めにしながら、浴室外側へ取り出します (C)。



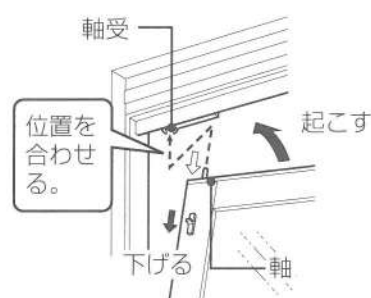
ご使用方法/ドアを開閉する

● とびらを取り付ける

- 1 とびらを浴室内側に運び、少し傾けながらとびらの下部ピボット受けを下部ピボットに差し込みます (A)。とびら上部を起こします (B)。

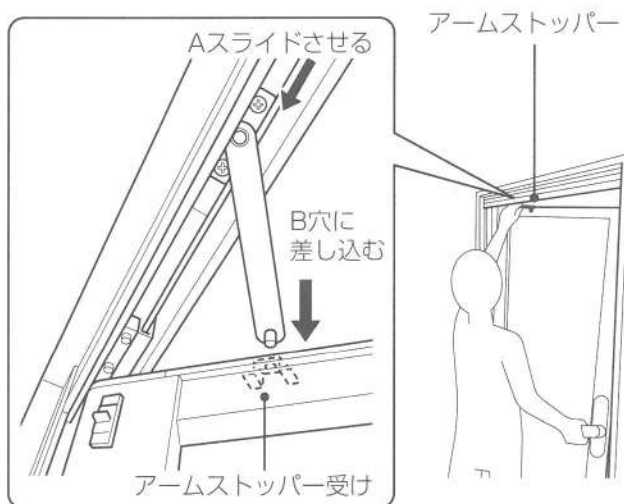


- 2 とびら上部の着脱ツマミを下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱ツマミを離し、軸を受け穴にはめます。



- 3 アームストッパーを取り付けます。

- ・とびら上部のアームストッパーを吊元側に移動させます (A)。
- ・とびらを半開きにした状態でアームストッパーの突起部をアームストッパー受けの丸穴に差し込みます (B)。



ご使用方法/ドアを開閉する

■ 開き戸の調節方法

開き戸が「閉まりにくい」「閉めても開いてしまう」「閉めてもガタつく」等は、ストライクボックスの調節で解決することがあります。

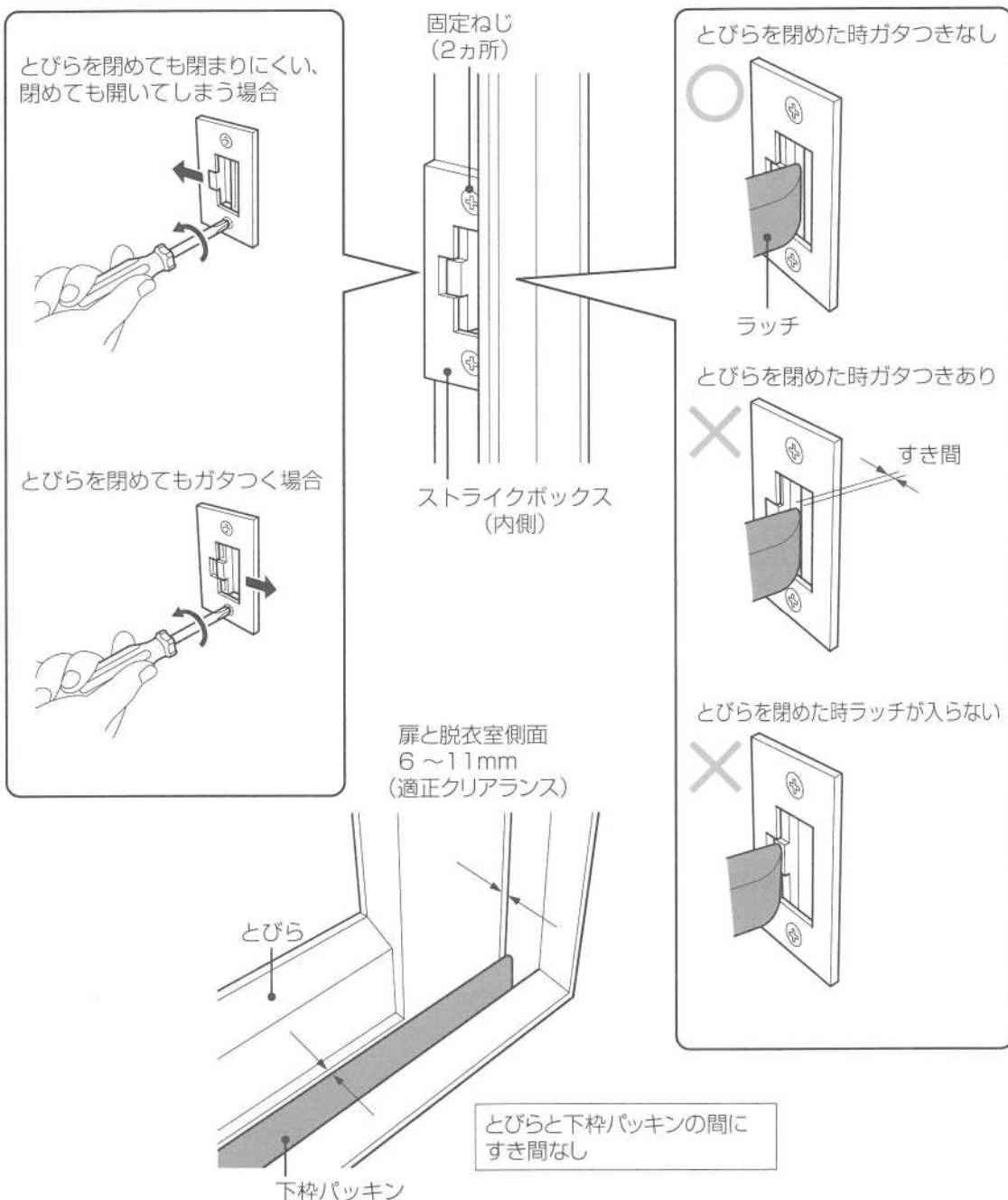
● ドア本体がきちんと閉まらない場合（ラッチがかからない）、開閉が重い場合

⚠ 注意



固定ねじはゆるめるだけにし、引き抜かないようにしてください。
※ 開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

- ① 固定ねじをゆるめ、戸先側縦枠中央部にあるストライクボックスを前後に動かし、ラッチのかかりを調節します。
- ② とびらの開閉を確認します。



ご使用方法/ドアを開閉する

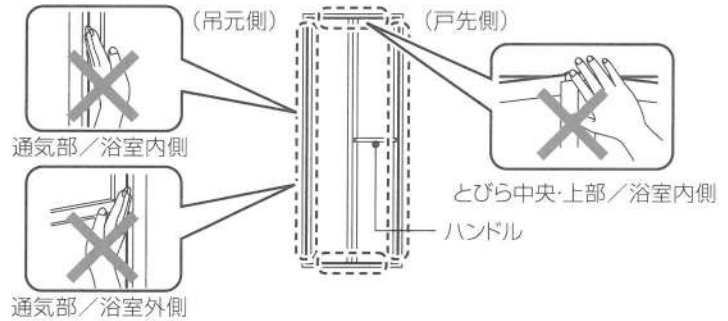
折り戸を開閉する

■折り戸を開閉する

⚠ 注意



とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。

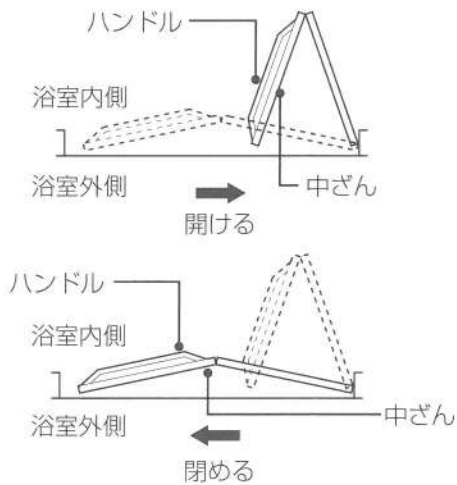


浴室内側から

ハンドルを持って開閉します。

浴室外側から

とびらの中央部を押して開けます。
とびらの中ざんを持って閉めます。



■折り戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

浴室内側から

とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

ロックツマミを下げてドアを解錠します。

浴室外側から

とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

ロックツマミを下げてドアを解錠します。



ご使用方法/ドアを開閉する

■非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

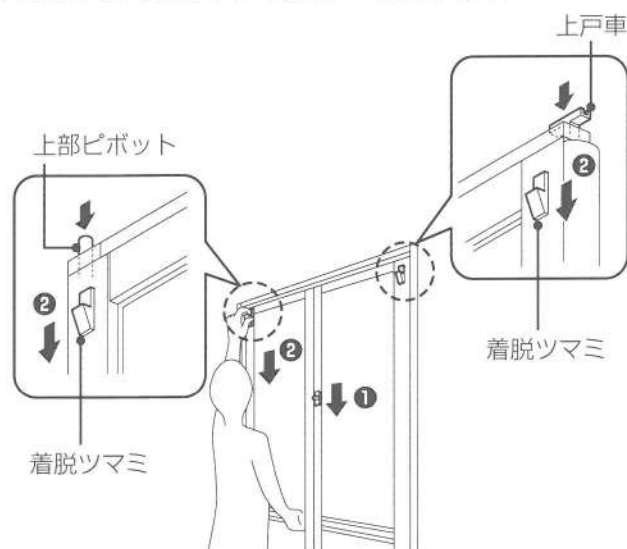
● とびらを取り外す

① 浴室外側からロックを解錠し、とびらを少し開きます。

② 浴室外側からとびらの中ざんを押さえて、とびら上部の着脱ツマミ（2か所）を片方ずつ下げながら浴室側に押し、上戸車と上部ピボットを外します。

※着脱ツマミを2か所同時に下げると、とびらが倒れて危険です。

※とびらを置くまで手を離さないでください。



ONE POINT

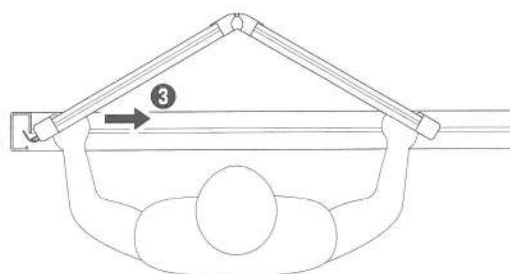
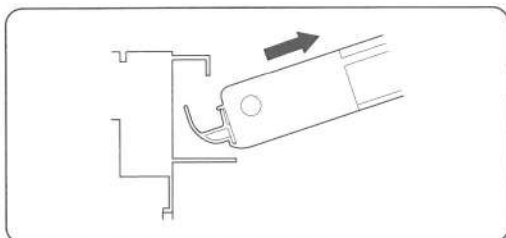
ワンポイント

とびらはせり上がりながら開く構造のため、いっぱいまで開いた状態では取り外せません。

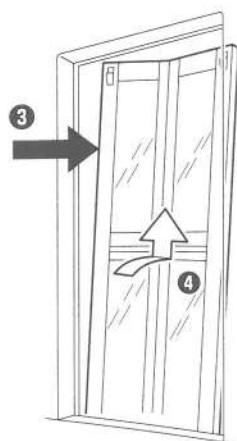
右図のように少し開いた状態で取り外してください。



③ 吊元側は通気経路になっています。とびらを折りたたみながらフィンが引っ掛からないように外します。



④ とびらを折りたたみ、上方へ持ち上げて下戸車、下部ピボットを外します。

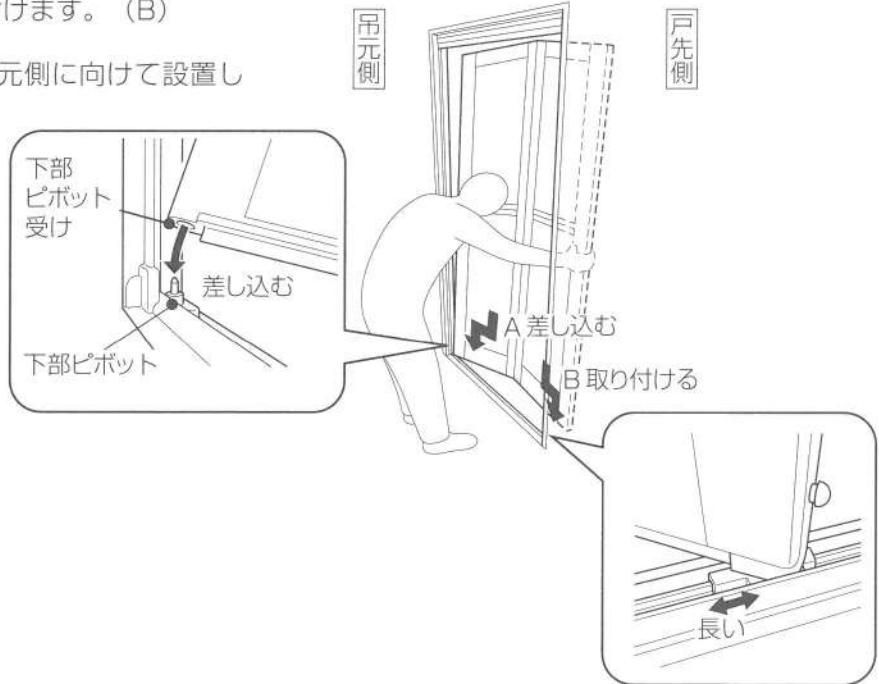


ご使用方法/ドアを開閉する

● とびらを取りつける

- とびらを浴室内側に運び、傾けながら
 - とびらの下部ピボット受けを、下部ピボットに差し込みます。(A)
 - 下戸車をレールに取り付けます。(B)

※ 下戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。

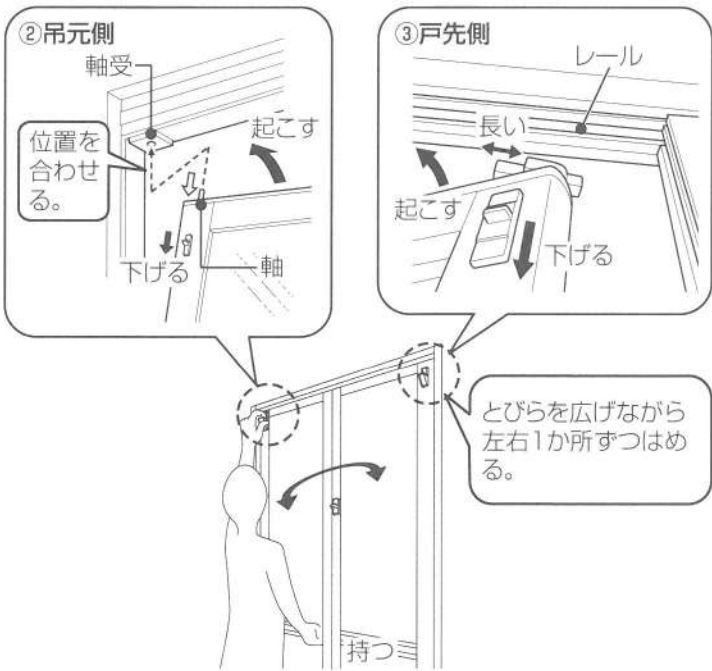


- とびら上部の着脱つまみ（吊元側）を下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱つまみを離し、軸を軸受け穴にはめます。

※ 着脱つまみが上にあがっていることを確認してください。

- とびら上部の着脱つまみ（戸先側）を下げながらとびらを起こし、上戸車をレールに取り付けます。

※ 上戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。



ご使用方法/ドアを開閉する

■ 折り戸の調節方法

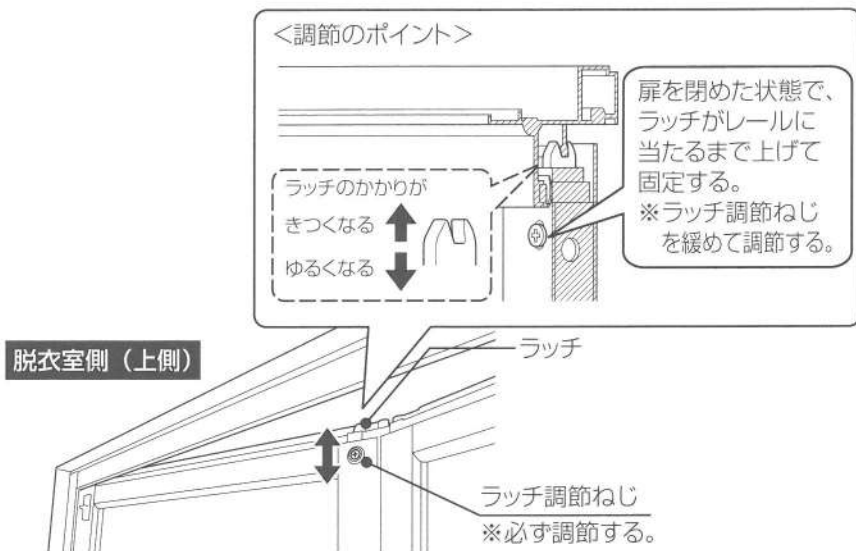
折り戸が「自然に開いてしまう」「開閉が固い」「開閉時に大きな音がある」等はラッチの調節で解決することがあります。

⚠ 注意

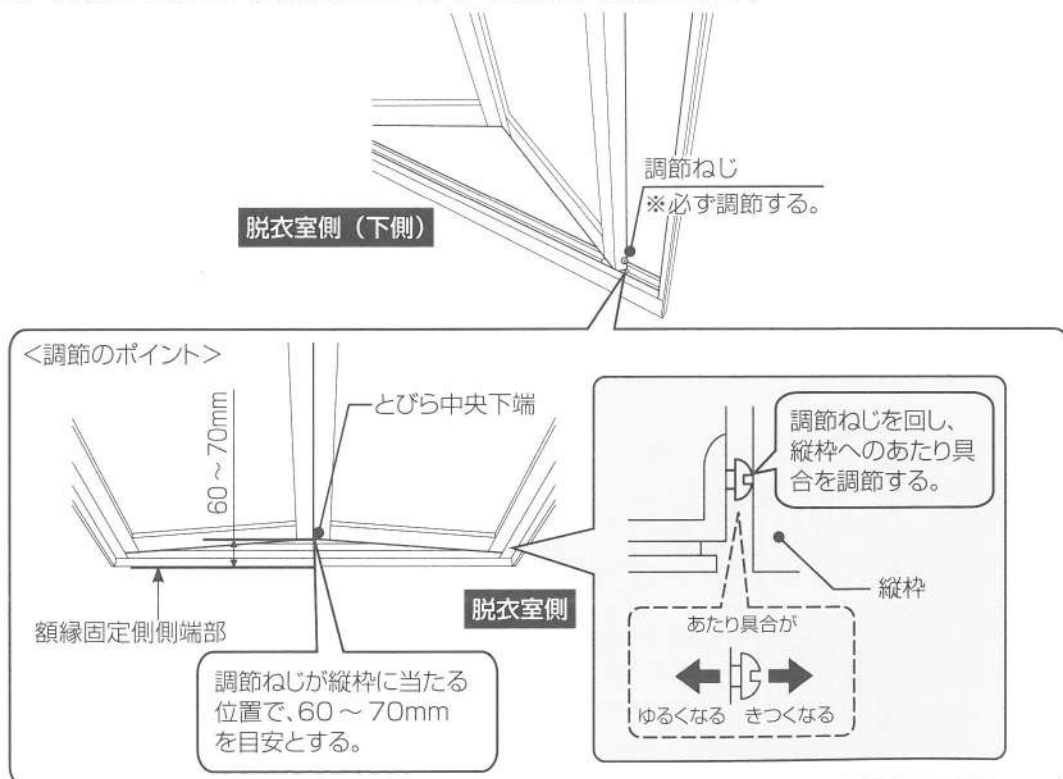
❗ 必ずとびらの『ラッチ（上部）』・『開閉力（下部）』2か所を調節してください。
※開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

調節は、必ず手締めドライバーで行います。

① とびら中央の上部にあるラッチ調節ねじにて、ラッチのかかりを調節します。



② とびら戸先側の下部にある調節ねじにて、扉の開閉力を調節します。



※ 換気扇の能力等、条件によっては目安値が適さない場合があります。
その場合は開閉確認の上で調節してください。

③ 扉の開閉を確認します。

ご使用方法/ドアを開閉する

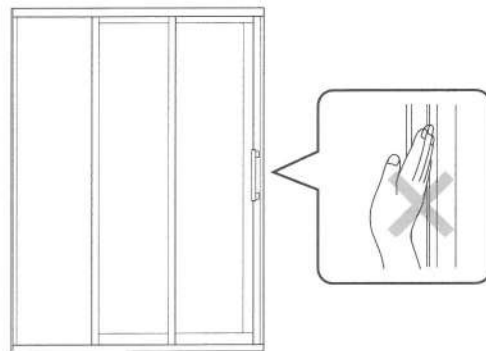
2枚引き戸を開閉する

■ 2枚引き戸を開閉する

⚠ 注意



ハンドル以外の部位をもってドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。



ご使用方法

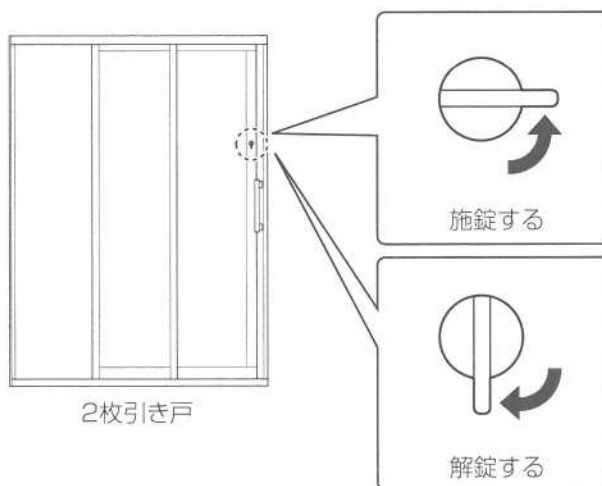
■ 2枚引き戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

浴室内側と外側の操作方法は同様です。

ロックツマミを横向きにしてドアを施錠します。

ロックツマミを下向きにしてドアを解錠します。



ご使用方法/ドアを開閉する

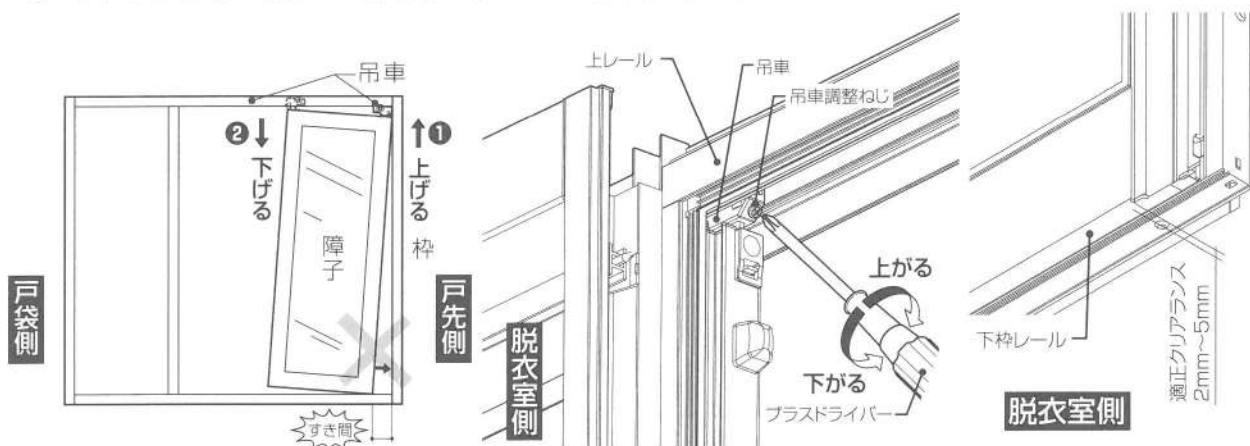
■ 2枚引き戸の調節方法

「ドアを閉めた時、ドア枠ととびらの間にすき間ができる」等は、吊車の調節で解決することがあります。

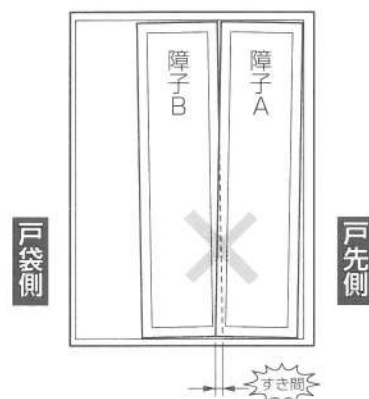
● 吊車を調整する

ドア本体（障子）と枠の「すき間」が均一でない場合は、以下の手順で吊車調整をお願いします。

- ① 戸先側を上げます（時計回り）
- ② それでも不足の場合は、反対側を下げます（反時計回り）



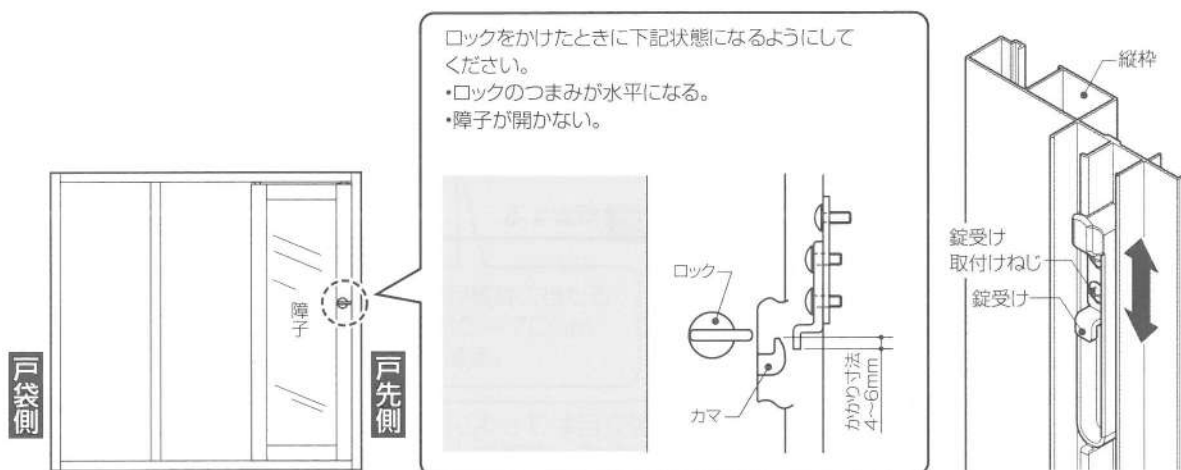
障子Aと障子Bの「すき間」が均一でない場合は、上記①、②の手順で障子Bの吊車調整をお願いします。



● ロックを調整する

ドア本体（障子）のロックがかからない場合は、以下の手順で錠受けの調整をお願いします。

- ① 錠受け取付けねじ（2本）をゆるめて、錠受けを上下に調整します。



ご使用方法/器具を使う

器具を使う

⚠ 注意



高い位置の収納部にガラス容器等割れやすい物は、収納しないでください。
※ 誤って落下させますと、割れてケガをしたり、床にキズがつく恐れがあります。



タオル掛やシャワーフック、ランドリーパイプ、収納棚等の内装品にぶらさがったり無理な力を加えないでください。
※ 破損や漏水の原因となります。
※ 収納棚等が外れてケガの原因となります。



収納部に無理な力を加えないでください。
※ 破損してケガをする恐れがあります。



収納棚にポンプタイプのシャンプー等を収納したまま、使わないでください。
※ 収納棚が割れてケガをする恐れがあります。

■ 器具の種類

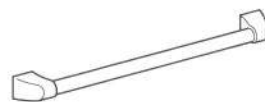
お使いの器具をご確認ください。



巻フタフック
R122-K



組フタフック
FK-1/□□□



握りバー
8928-BTYPE-L□□□/W



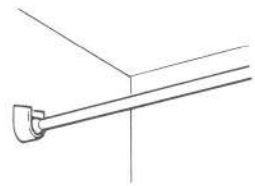
スライドフック付握りバー
CKNB(7)-B-L800/FW1



スライドフック付握りバー
8928-BTYPE-L800/W+R291/W-IB



スライドバー
BF-27B(800)-PU□



ランドリーパイプ
LAP-□□-□

ご使用方法/器具を使う

■風呂フタを収納する

●巻フタフックの使い方

お願い

フック先端を急に回転させたり、無理な力をかけないでください。

※ 破損の原因となります。

解除ボタンを押しながらフック先端を回転させ、巻フタフックを解除します。

※ 事故防止のためフックを使用しない時はフック先端を壁に寄せてください。

保持するとき



解除するとき



●組フタフックの使い方

⚠ 注意



組フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。

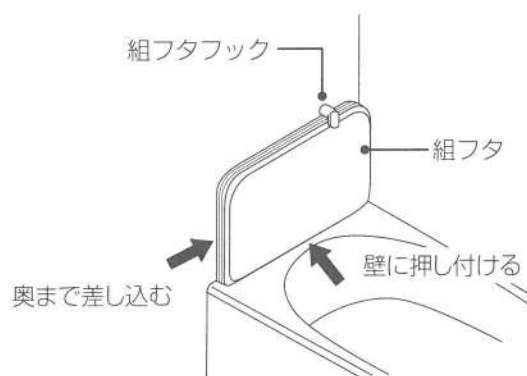
※ 破損したり、ケガをする恐れがあります。

組フタをスライドさせて収納します。

このとき、組フタを立てた状態で奥まで差し込み、壁に押し付けて組フタフックに確実に引っかかるようにします。

※ 組フタが倒れ過ぎていたり、奥まで差し込まれていないと組フタが倒れてくる場合があります。

※ 組フタの形状が異なる場合があります。



■スライドバー・スライドフック付握りバーを使う

⚠ 注意



シャワーフックを鏡や壁にぶつけないでください。

※ シャワーフックや壁がキズついたり、鏡が割れてケガをする恐れがあります。



スライドバーを手すり替りに使用しないでください。

※ ケガをしたり、破損する恐れがあります。

お願い

シャワーフックの高さを調節する場合は、シャワーヘッドを外して高さ調節してください。

※ シャワーヘッドを外さないとシャワーフックがスムーズに動かない場合があります、シャワーヘッドが落下する恐れがあります。

ご使用方法/器具を使う

● スライドバー (BF-27B (800) -PU□) の場合

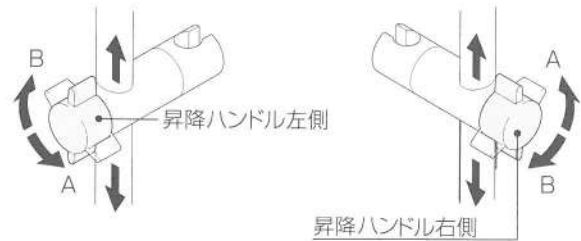
お願い

昇降ハンドルは矢印A、Bの方向に強く回しすぎないでください。
※ 昇降ハンドルが破損する恐れがあります。

スライドバーが鏡をまたぐ位置についている場合、鏡のある所では、シャワーフックの配置を逆にすることはできません。

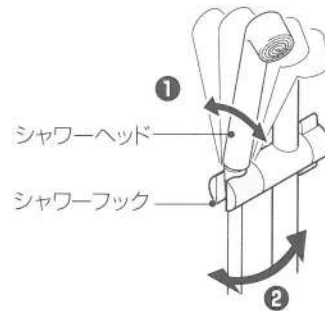
高さを調節する

- 1 昇降ハンドルを、イラストの矢印Aの方向に回します。
シャワーフック本体をお好みの位置に合わせます。
- 2 昇降ハンドルをイラストの矢印Bの方向に回します。
シャワーフック本体を固定します。



散水方向を調節する

- 1 シャワーヘッドをシャワーフックに掛けます。
シャワーヘッドを前後に動かし、散水方向を調節します。
- 2 ハンドルをゆるめ、シャワーフックの向きを回転させて、散水方向を調節します。



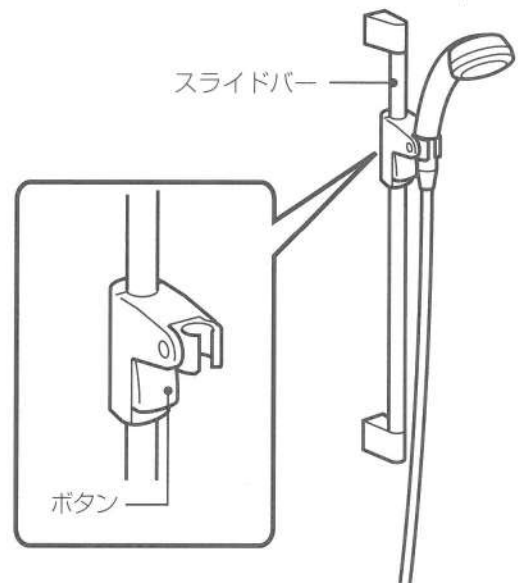
● スライドフック付握りバー (8928-BTYPE-L800/W+R291/W-IB) の場合

高さを調節する

- 1 ボタンを押しながら、シャワーフックをお好みの位置に合わせます。
- 2 ボタンを離すとシャワーフックが固定されます。

散水方向を調節する

シャワーヘッドをシャワーフックに掛け、シャワーヘッドを前後に動かし、散水方向を調節します。



ご使用方法/器具を使う

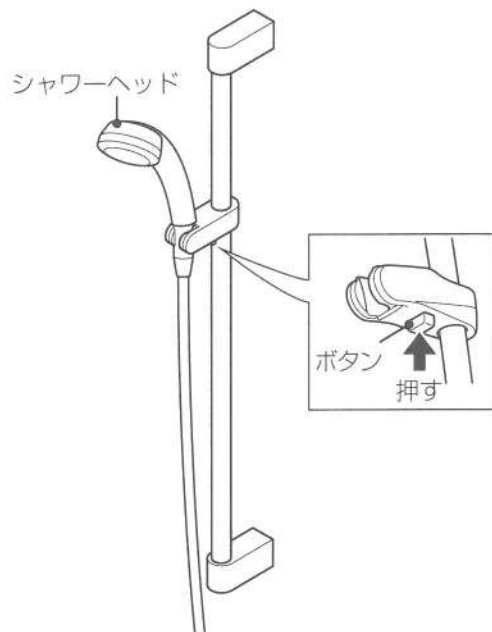
● スライドフック付握りバー (CKNB(7)-B-L800/FW1) の場合

高さを調節する

- 1 シャワーヘッドを外した状態でボタンを押しながら、シャワーフックをお好みの位置に合わせます。
- 2 ボタンを離すとシャワーフックが固定されます。

散水方向を調節する

- ・角度調節の場合
シャワーヘッドをシャワーフックに掛け、シャワーヘッドを前後に動かして散水方向を調節します。
- ・左右調節の場合
ボタンを押しながら、シャワーフックを左右に動かして、お好みの位置に合わせます。



ONE POINT

シャワーフックの使い方

シャワーヘッドをシャワーフックに掛けた状態で吐水する際は、しっかりと奥まで差し込んでお使いください。

※使用中にシャワーヘッドが外れて落下する恐れがあります。



■ ランドリーパイプを使う

⚠ 注意



ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。

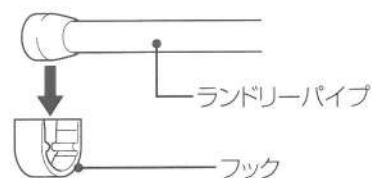
※ ケガをする恐れがあります。

※ 洗濯物の安全荷重の目安は10kgです。

● ランドリーパイプの取付け方

ランドリーパイプを、浴室の壁にあるフックに確実にはめ込んでください。

※ フック本体は上にスライドさせると取り外すことができます。



ご使用方法/器具を使う

換気扇を使う

※ 当社以外の換気扇が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

警告



フロントカバーは確実に取り付けてください。
※ 落ちてケガをする恐れがあります。



換気扇運転中はフロントカバーを外して羽根に触れたり、指や棒を入れないでください。

※ 感電やケガ、故障の恐れがあります。



ガス漏れに気づいた時は、換気扇のスイッチを入・切しないでください。
※ 爆発や引火の恐れがあります。



注意



異常な振動や音が発生した場合は、直ちに使用を中止してLIXIL修理受付センター、または各メーカーへ修理を依頼してください。
※ 本体や部品の落下によりケガをする恐れがあります。



長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。

※ 絶縁劣化による感電や漏電火災の恐れがあります。

お願い

換気扇の吸込口をタオル等でふさがないでください。

※ 故障の原因となります。

換気機能を使用する時は、窓やドアを開けないでください。

※ 十分な換気できません。

入浴後は窓を開けたり、換気扇の換気機能を使用する等浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。

※ 浴室にこもった湿気は、悪臭やカビの原因となります。

常時換気機能付以外の換気扇は、換気終了後にスイッチを切ってください。24時間連続運転はしないでください。

※ 長時間の連続使用は故障の原因となります。

ご使用方法/器具を使う

■換気扇を使う

換気扇のスイッチは付属品ではありません。
建築側で用意しているため下記とは異なる場合があります。

ONE POINT ワンポイント

- 入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用する等して浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。

●入浴中

換気運転を停止することをお勧めします。

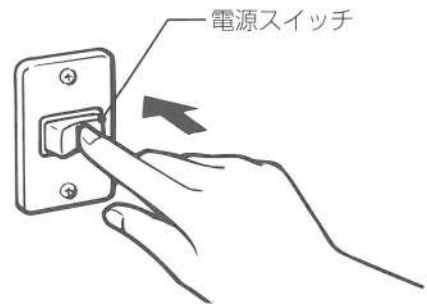
※入浴中に換気運転をすると、フロントカバーから結露した水が落下することがあります。

また、ドアの通気部分からの冷たい空気により肌寒く感じる場合があります。

●入浴後

浴室内に水残りがある場合は、タオル等でふきとってください。
浴槽に湯水がある場合は、湯水を抜くかフタをしてください。

カビを生えにくくするため、入浴後は換気運転することをお勧めします。
※換気扇を運転する場合は、窓やドアを閉めてください。



ONE POINT ワンポイント

- 冬場や湿気が多いとき等に、フロントカバーから結露した水が落下することがありますが、異常ではありません。また、入浴剤等をご使用の場合は、色のついた結露水になる場合があります。
- 頻繁に水滴が落ちてきたり、色がついた水滴が落ちてくる場合は、フロントカバーに水が溜まっている可能性があります。「お手入れ方法」を参考にフロントカバーのお手入れをしてください。

●常時換気機能付換気扇の場合

ONE POINT ワンポイント

- 常時（24時間）換気機能付の場合は、入浴後「強」運転を行い、浴室にこもった湿気を屋外へ排出してから常時換気運転を行ってください。なお、常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

ご使用方法/冬期凍結の恐れがある場合：器具

照明について

警告



ランプの交換以外の照明器具の分解や照明器具の改造は絶対に行わないでください。
※感電や火災、ショート、故障の恐れがあります。



照明カバーやグローブを外したり、割れ・変形したままで使わないでください。
※火災や感電、ランプが割れてケガをす
る恐れがあります。

ONE
POINT

ワンポイント

- 周囲温度により、明るさが低下したり寿命が短くなる場合があります。
- 電球形蛍光ランプは点灯するまでに数秒かかったり、点灯後明るくなるまでに少し時間がかかります。
※故障ではありません。
- LED照明は以下についてご承知おきください。
※LEDにはバラつきがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。
※LEDは点灯後、明るさが若干変化します。
※LEDランプは、光の広がりや蛍光ランプと異なるため、グローブに光ムラが出る場合があります。

追いだき配管の水抜きについて

暖かい地方でも、冬には機能部や配管中の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。凍結防止のために、以下の注意を守ってください。破損すると、高額の修理費がかかることがあります。

- 給湯器の追いだき配管の水抜きまたは、追いだき配管に取り付けられたヒーターの電源を入れてください。
- ※給湯器の追いだき配管の水抜き、およびヒーターについてはそれぞれの取扱説明書または取扱店にご確認ください。



お手入れ方法/お手入れについて

お手入れのコツ

■いつもキレイで快適なお風呂であるために

浴室は身体を清潔にするだけでなく、ホッとくつろいだり、家族でワイワイ入浴したり、心豊かなひとときが広がる素敵なスペースです。そんな浴室はいつもキレイであって欲しいもの。ここでは、浴室をキレイに保つポイントをご紹介します。

毎日のお手入れについて

浴室のお手入れはガンコな汚れを作らないことが大切です。そのためは、浴室最後に入浴された方がその日の汚れを落とします。
※汚れはまだ濡れている間に落とす方が、楽に落とせます。

- ① 少し熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。
※床から1mの高さまでは、特に汚れやすいので念入りに洗います。
※ドアには直接水をかけないでください。浴室外側へ水が漏れる恐れがあります。
- ② こびりついた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。
- ③ 水のシャワーをかけて浴室内の温度を常温程度に下げます。
- ④ 残った水分をふきとり、窓を開けるか換気扇を回します。
※換気扇は翌朝まで回すことをお勧めします。

■汚れの種類とお手入れの道具、目安について

汚れについて・・・P.40

汚れの種類はさまざまで、汚れによりお掃除方法も異なります。

用意するもの・・・P.41～42

お掃除に必要な洗剤や道具を用意します。

お手入れの目安・・・P.43

「毎日のお手入れ」で残ってしまう汚れや、商品の性能を維持するために、お手入れの目安を参考に「定期的なお手入れ」をします。

洗剤、道具を使うときの注意

- 浴室を傷めるため、使ってはいけない洗剤、道具がありますのでご注意ください。
- どのようなタイプの洗剤、洗浄剤でも、浴槽や床、壁、カウンター等へ塗布後はすみやかに水で洗い流してください。
※洗剤成分が残っていると表面が変色したり、変質することがあります。
- 中性洗剤以外を使用する場合は、事前に目立たないところで変色等のないことを確認ください。

■もしカビが生えてしまったら

カビはふくだけで落ちる場合もありますが、これだけではカビは死滅しません。カビが生えてしまった場合は、カビ取り剤を使って元から落とします。

汚れたまま放置しますと付着したカビが材料内部へ入り込みふきとれなくなる場合があります。

※カビ取り剤は強力な洗剤のため、以下の点に注意して正しくお使いください。

- 注意書きをよく読みます。
- ゴム手袋、マスク、保護メガネ等を着用します。
- 肩より高い場所には直接スプレーしないでください。(顔や衣服に付着する恐れがあります。)
- 長時間放置したり、洗剤を残さないでください。(変色や変質、金属のサビ、ゴム部品の劣化の恐れがあります。)

手順

- ① ゴム手袋、マスク、保護メガネ等を着用します。
- ② 浴室のドアを閉めて窓を開けるか、換気扇を回します。
- ③ カビが生えている場所にカビ取り剤をスプレーします。
- ④ しばらくおいて、水で洗い流します。

お手入れ方法/お手入れについて

汚れについて

浴室の汚れは意外と多く、お手入れ方法もさまざまです。汚れの色や発生する場所から汚れの正体を特定し、それぞれに適したお手入れをされると効果的です。





種類	色	発生しやすい場所	原因・特徴	お掃除方法
水アカ、湯アカ	白 褐色	鏡 水栓（金属部分） 浴槽（水面部）等	水道水に含まれるケイ酸が積み重なったもの。または、水道水に含まれるカルシウム等が酸素や二酸化酸素と結びついて炭酸カルシウムとなったもの。表面が白っぽくてざらつくのが特徴です。	軽い汚れは、水洗いで簡単に落とします。こびりついた汚れは、浴室用合成洗剤（中性）でこすり落とします。浴槽の水面付近についた汚れは、洗剤をかけて2〜3分おいてからこすると、落ちやすくなります。
カルシウム石けん	白	床 ドア 鏡 浴槽まわり等	石けん分や身体の脂肪分が水道水に含まれるカルシウム等の金属成分と反応してできるもの。表面が白っぽくてざらつく硬い汚れが特徴です。	軽い汚れは、浴室用合成洗剤（中性）でこすり落とします。ガンコな汚れは、浴室用クリームクレンザーでこすり落とすか、歯ブラシと歯みがき粉でこすり落とします。（鏡には歯ブラシを使わないでください。）
金属（銅）石けん	青 薄紫	鏡 浴槽内側等	配管や配管に使われている銅管、給湯器内部からわずかに溶け出した銅イオンと、石けんやアカに含まれる脂肪酸が反応してできるもの。	銅イオンは新築当初の銅管の表面が新しいときに溶け出しやすいですが、通常は数ヶ月くらいでおさまります。なお、水質によっては長年にわたり出続ける場合もあります。こびりついた汚れは、浴室用クリームクレンザーで表面をキズつけないようにこすり落とします。
カビ	黒 紫 ピンク等	浴室全体	温度・水分・栄養源（石けんカスや湯アカ、人のアカ等）がそろった場所で発生する微生物の一種。	入浴後は汚れが残らないように隅々まで十分に洗い流し、換気を心がけましょう。発生してすぐの場合は、浴室用合成洗剤（中性）で落とします。落ちにくい場合は、市販のカビ取り剤で落とします。 ※ カビ取り剤を使用する際は、製品の注意表示をよくご覧ください。 ※ 詳細は、「もしカビが生えてしまったら」をお読みください。
サビ	赤茶	床 浴槽まわり等	金属の表面が酸素と化合した、または湿気や腐食性ガスに侵されて発生する化合物。	発生を防ぐには、金属表面の汚れを取り除き、水滴をふきとっておきます。ガンコな汚れは、浴室用合成洗剤（中性）や浴室用クリームクレンザーで落とし、からぶきをします。
もらいサビ			ぬれたヘアピンやカミソリ、スプレー缶等に発生したサビが付着したもの。または水道水に含まれる微量の鉄粉が付着したもの。	ガンコな汚れは、浴室用クリームクレンザーで表面をキズつけないようこすり落とします。
ヌメリ	—	排水口周辺等	排水口等水がたまる場所にできるぬるぬるしたもの。水分がある状態で細菌が付着し、汚れを栄養に細菌が繁殖した時に発生してできるもの。	浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてお掃除します。
ピンクヌメリ	ピンク	排水口周辺 床等	ピンク色のヌメリ汚れ。酵母が皮脂等を養分に発生してできるもの。	浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてお掃除します。

お手入れ方法/お手入れについて

用意するもの

汚れに適した道具と洗剤を用意します。
お手入れは効果的にしましょう。

道具	
スポンジ (高い場所用には、長い柄付のスポンジ)	 <p>手にあまるぐらいの大きなやわらかいスポンジがお勧めです。広い範囲を少ない動きでお掃除することができます。メラミンフォームをご使用される時は、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。 ※ メラミンフォームとはメラミン樹脂製のスポンジのことです。使い方は、洗剤を使わず水を含ませて汚れをこすり落とします。使用していくうちに消しゴムのようにすりへていきます。</p>
やわらかい布	 <p>ぞうきんはもちろん、着古したTシャツや、使い古したタオル等でも。 ※こんな裏技：水切ワイパーや吸水性の高い洗車タオルなら浴室の水分を素早く取ることができます。</p>
ゴム手袋	 <p>折り返して使うと、水や洗剤が入りません。中に綿素材の手袋をしたうえでゴム手袋をすると、肌荒れ防止になります。</p>
浴室用ブラシ	 <p>床等の広範囲でのこすり洗いに。素材を傷めないためにも、先割れ加工のものがお勧めです。 ※先割れ加工とは、樹脂製の毛先を細く裂いた状態にすることです。</p>
歯ブラシ	 <p>使い古しの毛先が広がっているものをお使いください。</p>

洗剤	
※カビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読み正しくお使いください。	
浴室用合成洗剤（中性）	 <p>浴室用には、湯アカ、石けんカス等による汚れに強い成分が配合されています。洗剤が残ると変色やシミの原因となるので、使用後はよく洗い流してください。肌の弱い方には台所用もお勧めします。</p>
浴室用クリームクレンザー	 <p>こすりすぎると素材にキズがついたり、逆につやが出すぎたりすることがありますので、ご注意ください。また、常用はしないでください。</p>
カビ取り剤	 <p>スプレーしたあと、規定外の長時間放置したり、洗剤が残ると変色やサビ、ゴムの劣化の原因となるので、使用後はよく洗い流してください。</p>
風呂釜用洗剤	 <p>発泡する泡でパイプ内や風呂釜内部の汚れを落とします。</p>

お手入れ方法/お手入れについて

警告

- ❗ カビ取り剤等の使用中、使用後は必ず十分に換気してください。
- ❗ カビ取り剤を使用の際は、目や服に飛沫がかからないようにご注意ください。
※ マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の着用をお勧めします。



塩素系の洗剤、洗浄剤と酸性タイプの洗剤、洗浄剤を混ぜて使用しないでください。
(同時使用および前後の使用でも有害な塩素ガスが発生します)

注意

- ❗ 洗剤ラベルに記載されている使用上の注意をよく読みお使いください。



洗浄剤は、使用されている給湯器に適したものを使用してください。

お願い

粉末クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は使用しないでください。

- ※ **キズ、変色等の原因**になります。
カビ取り剤等の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。
また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。



メラミンフォーム (P.41 参照) は水栓金具の印字部分 (温度表示や切替表示等) には使わないでください。

- ※ 温度表示等の印字が消える恐れがあります。

浴槽にお湯が張られていなくても、洗い場でバケツや洗面器等の大量の水を流す場合は浴槽排水栓を閉めてください。

- ※ 洗い場の排水が浴槽へ逆流する恐れがあります。

どのようなタイプの洗剤・洗浄剤でも、浴槽や床・壁・カウンターには塗布後長時間放置しないでください。洗剤分を残さないように十分水で洗い流してください。

- ※ 洗剤分が残っていると、材質が**変色したり変質する恐れ**があります。

カビ取り剤を使った後、長時間放置したり洗剤が残ると表面が変色することがあります。
また、水栓金具やドア枠等にサビが生じたり、排水栓のゴム部が劣化することがあります。カビ取り剤使用後は、洗剤が残らないようによく洗い流してください。

浴室用合成洗剤 (中性) 以外を使用する場合は、事前に目立たないところで変色等ないか確認してください。

- オレンジオイル配合の洗剤は使わないでください。
※ **樹脂部品を傷める恐れ**があります。

使わないで

硬いスポンジ 金属タワシ、ナイロンタワシ	表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります。
浴室用クリームクレンザーとカビ取り剤を除く 「酸性」「アルカリ性」表示のある洗剤、洗浄剤	表面が変色したり、シミになる原因になります。
粉末クレンザー、磨き粉等研磨力の強いもの	表面にキズをつけ、傷めてしまう原因になります。
シンナー・アセトン等の溶剤 ・塩酸等の薬品類および上記を含む洗剤・洗浄剤	表面が変色したり、シミになる原因になります。

お勧めの洗剤

スーパークリーナー万能Jr.くん	中性植物性の洗剤です。 ホームセンター等で購入できます。
クリームクレンザージフ バスクリーナー	粒子の細かい研磨剤入りコンパウンドです。 ホームセンター等で購入できます。

お手入れの際の浴室用合成洗剤は泡切れのよいもの (例えば花王 (株) 社製: バスマジックリン) を使用いただきますと、シャワーで洗い流す回数が少なく、経済的です。

お手入れ方法/お手入れについて

お手入れの目安

入浴のたびに汚れる部位や、日々汚れがたまっていく部位等、浴室のお手入れはさまざま。
 汚れの具合や頻度によって、計画的にお手入れされることをお勧めします。

部位	日常	週に1回	月に1回	半年に1回または 汚れが目立ってきたら	参照ページ
浴槽				浴室内の金属石けんを浴室用クリームクレンザーでこすり落とします。	44
風呂フタ		細部の汚れは歯ブラシで落とします。		スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてこすり落とします。	44
浴槽排水口		たまったゴミや毛髪を取り除きます。			45
壁		スポンジでなで洗います。		カビをカビ取り剤で落とします。	45
床	最後に入浴された方が ① シャワー等でその日の汚れ(石けんカスや皮脂、アカ等)を洗い流します。	床まわりのコーキング材を浴室用合成洗剤(中性)で洗います。	目地の汚れを浴室用合成洗剤(中性)とブラシでこすり落とします。	カビをカビ取り剤で落とします。	46~47
床排水トラップ	※ 浴槽や風呂フタはスポンジでかるくこすり洗いをします。	ヘアキャッチャーについたゴミや毛髪を取り除きます。	封水筒、通水パイプを取り外して汚れを洗い流します。		48~50
天井			長い柄のついたスポンジで軽くこすり落とします。		47
浴槽下	② その後、水のシャワーをかけて温度を常温程度に下げます。			エプロンを取り外してお掃除します。	51~54
鏡	③ 乾いた布等で残っている水をふきとります。	スポンジでなで洗います。		スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてこすり落とします。	55
握りバー スライドバー タオル掛	④ 窓を開けるか換気扇を回します。	乾いたやわらかい布で汚れをふきとります。		浴室用合成洗剤(中性)を含ませたスポンジでやさしくふきとります。	56
収納部		浴室用合成洗剤(中性)を含ませたスポンジでやさしくふきとります。		収納棚を外し、浴室用合成洗剤(中性)で洗います。	56~57
水栓		スポンジでなで洗います。	付着している石けんカスや水アカを浴室用合成洗剤(中性)で落とします。	ストレーナー、整流口の汚れを落とします。	58~61
ドア	しめらせた布で汚れをふきとります。			ドアやドア下、ドアのまわりのパッキン等の汚れには、歯ブラシで落とします。	62~65
照明				浴室用合成洗剤(中性)を含ませたスポンジでやさしくふきとります。	66~67
換気扇			フロントカバー・本体をお掃除します。	フロントカバーやフィルター、リモコン等を薄めた浴室用合成洗剤(中性)でお掃除します。	68

お手入れ方法/浴槽まわりのお手入れ

浴槽のお手入れ

⚠ 注意



浴槽底面にたまった細かな砂、金属等はよく洗い流してください。放置すると表面をキズつけたり、変色、サビの発生の原因となります。

日常

浴槽に熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。浴槽にこびりついた汚れはやわらかいスポンジでこすり落とします。その後水のシャワーで温度を下げ、最後に水をふきとります。

※ 汚れが落ちにくい場合は、浴室用合成剤（中性）をスポンジにつけてこすり洗いをします。

汚れが目立ってきたら

浴槽内やふちにこびりついた緑青の汚れは「金属石けん」、白い汚れは「カルシウム石けん」と呼ばれるがんこな汚れです。

スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてこすり落とした後、水で洗い流してください。

※ 強くこすらず、4~5回磨いては水をかけ、これを繰り返して落とします。



風呂フタのお手入れ

日常

飛び散った水アカや石けんカスにシャワーをかけて洗い流します。その後軽くからぶきをしておくとより美しく保てます。

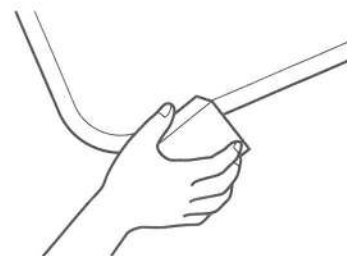
※ 汚れが落ちにくい場合は、浴室用合成剤（中性）をスポンジにつけてこすり洗いをします。

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）とスポンジで、細かい部分は、歯ブラシで洗います。シャワーで洗い流した後は、月に一回程度、陰干しして乾燥させることをお勧めします。

汚れが目立ってきたら

スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてこすってください。



お手入れ方法/浴槽まわり・壁のお手入れ

浴槽排水口のお手入れ

■ ゴム栓の場合

週に1回

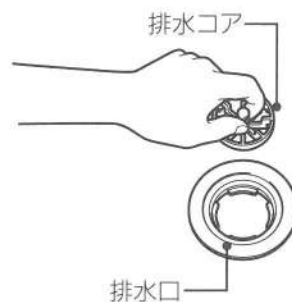
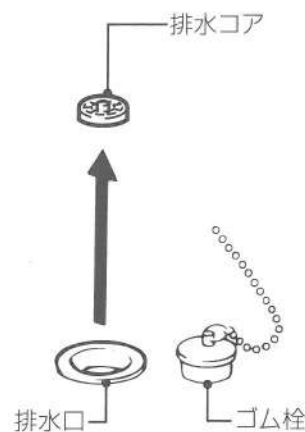
- ① 排水コアのつまみをつまんで取り出しゴミを取り除いてください。

※ 取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

- ② 排水コアを排水口に取り付けます。

※ 斜めに浮いた状態にならないよう排水口底面にきちんと押し当ててください。押し込みが不十分な場合は浴槽の湯張りができなくなります。

※ 排水コアを外したまま使用しないでください。排水管の詰まりや悪臭の原因となります。



壁のお手入れ

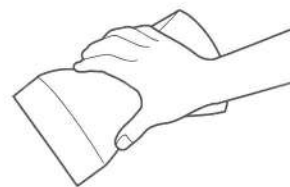
日常

- ① 飛び散ったシャンプー・リンス・石けんの泡にシャワーをかけて洗い流します。
※ このとき、軽くからぶきをしておく、より美しく保てます。
- ② 換気扇を回すか、窓を開けます。



週に1回

浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてなで洗った後、水で洗い流してください。このとき、軽くからぶきをしておく、より美しく保てます。



お手入れ方法/床・天井のお手入れ

床のお手入れ

お願い

- はじめてご使用になる場合は、床にホコリ等が付着していることがありますので、浴室用合成洗剤（中性）でお掃除されることをお勧めします。
- モザイクパターンは水はけがよくなっていますが、一部に水滴が残り乾燥に時間がかかることがあります。また、使っている間にリンスの固着等により床の水はけ性能が低下する場合があります。
※床に残った大きな水滴はお掃除用のスポンジやブラシ等で取り除いておくと乾燥に時間がかかりません。
※月に1回程度、浴室用合成洗剤（中性）で床をお掃除してください。

日常

- ① 床に熱めのシャワーをかけて、表面の汚れを洗い流します。こびりついた汚れは先割れ加工の浴室用ブラシでこすり落とします。その後、水のシャワーで洗い流し、軽くからぶきをします。
- ② 換気扇を回すか、窓を開けます。



お手入れ方法

月に1回

- ① 浴室用合成洗剤（中性）と先割れ加工の浴室用ブラシでやさしくこすり洗いをします。
- ② シャワーで洗剤を洗い流し、軽くからぶきをします。



汚れが目立ってきたら

洗い場コーナー付近等に黒ずんだ汚れが発生し、浴室用合成洗剤（中性）やカビ取り剤で取り除くことができない場合があります。このような場合は、先割れ加工の浴室用ブラシを使い、かき出すようにすると取り除くことができます。

※ 先割れ加工の浴室用ブラシはP.41をご参照ください。



お手入れ方法/床・天井のお手入れ

■床まわりのコーキング材の場合

週に1回

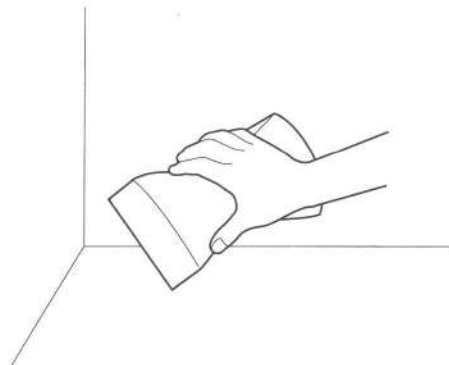
浴室用合成洗剤（中性）をスポンジにつけてなで洗いした後、水で洗い流してください。このとき、軽くからぶきをしておくと、より美しく保てます。

汚れが目立ってきたら

目地にカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤をお使いください。

※ カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

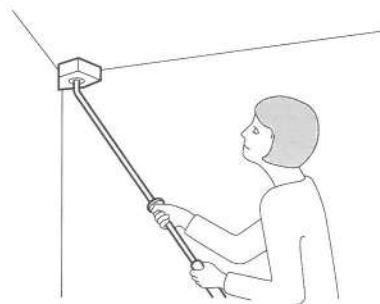
※ 床まわりのコーキング材が切れたりはがれたりしている場合、漏水する恐れがあります。目地材が切れたりはがれたりしている場合は、LIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。（P.74参照）



天井のお手入れ

月に1回

- ① 水分にホコリがついて固まると、カビが生えやすくなります。長い柄がついたスポンジ等に浴室用合成洗剤（中性）をつけて軽くこすります。
- ② 汚れを落とした後は、洗剤分を残さないようによく水で洗い、乾いた布で水分をしっかりとふきとってください。



■天井点検口

月に1回

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

※ 硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。
キズがつきます。

お手入れ方法/床・天井のお手入れ

床排水トラップのお手入れ

⚠ 注意



排水トラップ本体のフランジは絶対にゆるめないでください。
※排水トラップが外れ、漏水の原因となります。

※ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲に、ゴミがたまったままで使用しないでください。排水が遅くなったり、排水管が詰まる恐れがあります。

※取り除いたゴミ等は直接排水トラップに流さないでください。

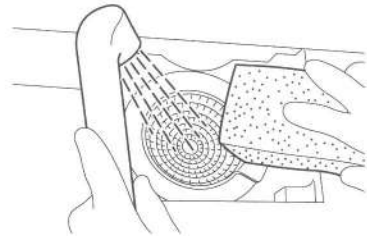
浴槽からお湯や水を抜くと、排水トラップからゴボゴボ音がする場合があります。これは一度に多くの水を流した場合に一時的に起こる現象で異常ではありません。

※ゴボゴボ音がしている間は排水トラップの水（封水）の水位が下がりますが、浴槽水の排水が終わると元に戻ります。

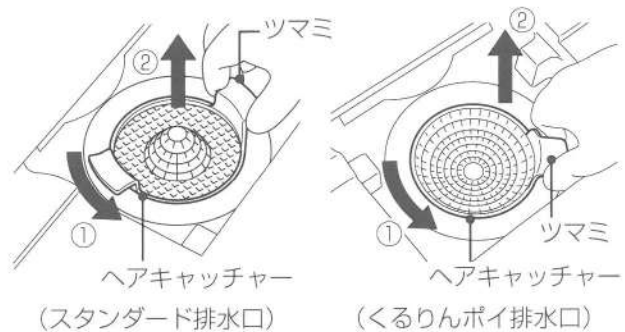
週に1回

●ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲のお手入れ

- ① 目皿を外し、排水トラップ周囲や目皿にシャワーをかけながらスポンジでお掃除します。



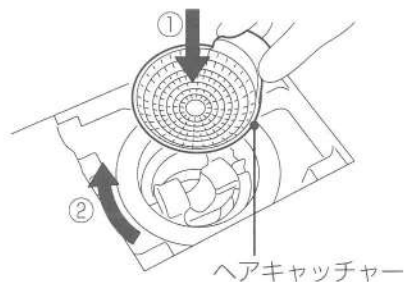
- ② ヘアキャッチャーのツマミを持って、左（反時計回り）に回して取り外します。



- ③ ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とします。

- ④ ヘアキャッチャーを右（時計回り）に回して取り付け、目皿を設置します。
くるりんポイ排水口の場合はロックが掛かるまで回します。

※ヘアキャッチャーを正しく設置しないと、浴槽水の排水時に外れてしまうことがあります。



お手入れ方法/床・天井のお手入れ

月に1回

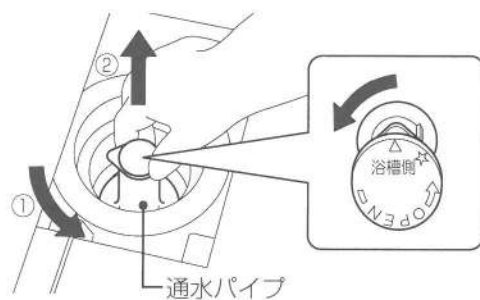
● 床排水トラップ内部のお手入れ

スタンダード排水口の場合

お願い

通水パイプを取り外したまま使用しないでください。
※悪臭や害虫が発生する原因になります。

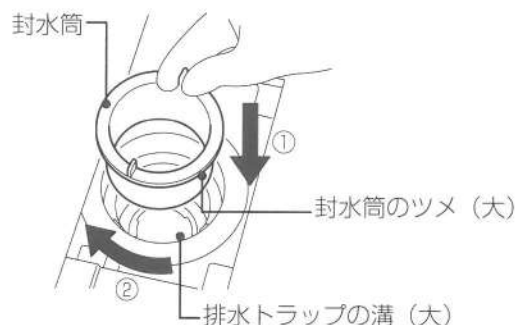
- ① 目皿、ヘアキャッチャーを外し、通水パイプを左（反時計回り）に45°回して取り外します。



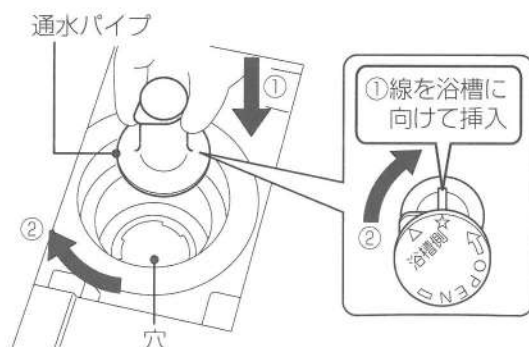
- ② 封水筒を左（反時計回り）に止まるまで回し、引き上げて外します。
- ③ 封水筒と通水パイプ、トラップ内部の汚れをスポンジや歯ブラシでお掃除します。
※ 通水パイプや封水筒に付いているパッキンは外さないでください。



- ④ 封水筒の溝と排水トラップの溝（大）を合わせて封水筒のツメ（大）を入れ、右（時計回り）に止まるまで回します。



- ⑤ 通水パイプ上面の「☆マーク」と側面の線を浴槽側に向けて、排水口底の穴に差し込みます。通水パイプを右（時計回り）に45°回して取り付けます。
※ 取付後は通水パイプ上面の「△マーク」が浴槽側に向いていることを確認してください。



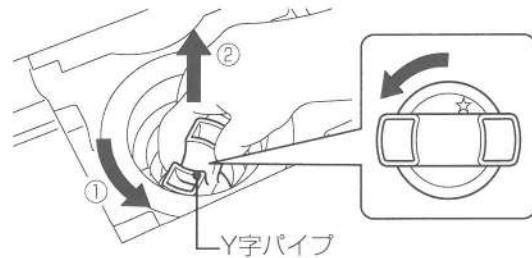
お手入れ方法/床・天井のお手入れ

くるりんポイ排水口の場合

お願い

整流リングやY字パイプ、封水筒を取り外したまま使用しないでください。
※悪臭や害虫が発生する原因になります。

- ① 目皿、ヘアキャッチャー、整流リングを外し、Y字パイプを左（反時計回り）に45°回して取り外します。

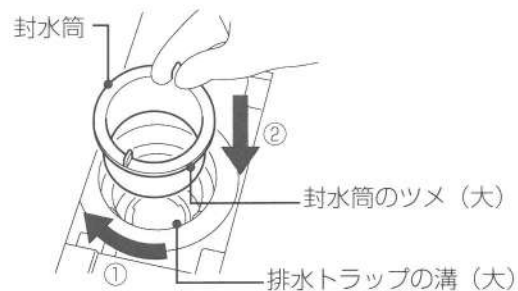


- ② 封水筒を左（反時計回り）に止まるまで回した後、引き上げて外します。

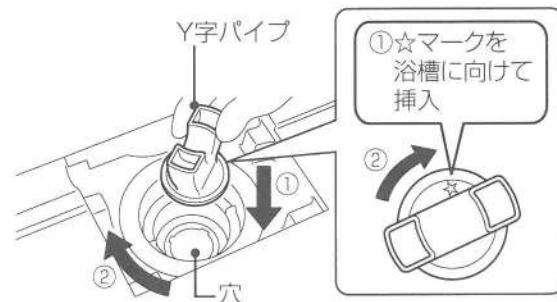


- ③ 封水筒と整流リング、Y字パイプ、排水トラップ内部の汚れをスポンジや歯ブラシでお掃除します。
※ Y字パイプや封水筒についているパッキンは外さないでください。

- ④ 排水トラップの溝（大）と封水筒のツメ（大）を合わせて差し込みます。
封水筒を右（時計回り）に止まるまで回します。



- ⑤ Y字パイプ下面の「☆」マークを浴槽側に向けて、排水口底の穴に差し込みます。
Y字パイプを右（時計回り）に45°回して取り付けます。
※ 取付後はY字パイプの2つの穴が浴槽と平行になっていることを確認してください。



- ⑥ 整流リングをY字パイプの穴位置に合わせて差し込みます。



お手入れ方法/浴槽下のお手入れ

浴槽下のお手入れ

⚠ 注意

❗ 浴槽下のお手入れは、腕が露出しない服装で、ゴム手袋を使って行ってください。
※ケガをする恐れがあります。

⊘ 浴槽下には直接、腕や手を入れないください。
※突起部等でケガをする恐れがあります。

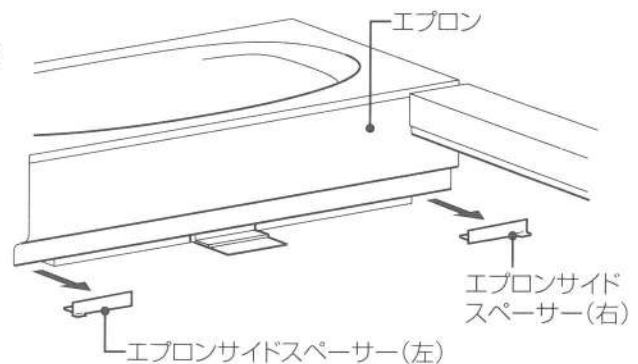
ONE POINT ワンポイント

浴槽内に湯水が入っている場合はエプロンの取外し・取付けが難しくなります。
浴槽が空の状態で行ってください。

半年に1回

■ エプロンを取り外す

❶ エプロンサイドスペーサー（左・右）を外します。

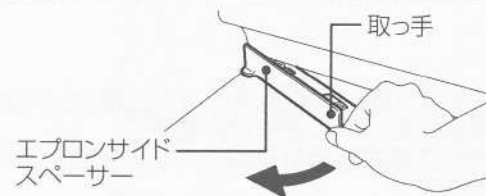


※イラストと実際の浴槽の形状は異なります。

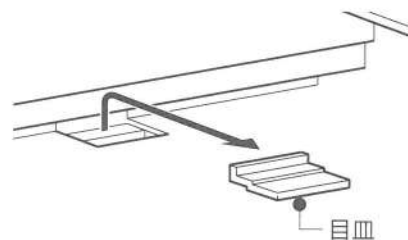
ONE POINT ワンポイント

エプロンサイドスペーサーの取外し方

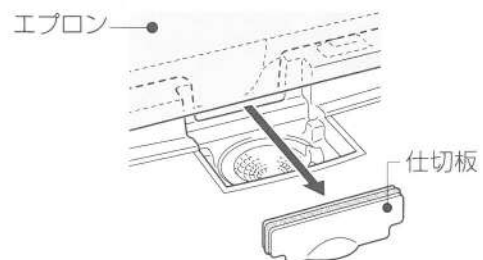
エプロンサイドスペーサーの取っ手をつかみ、図のように回転させながら取り外します。



❷ 目皿を外します。

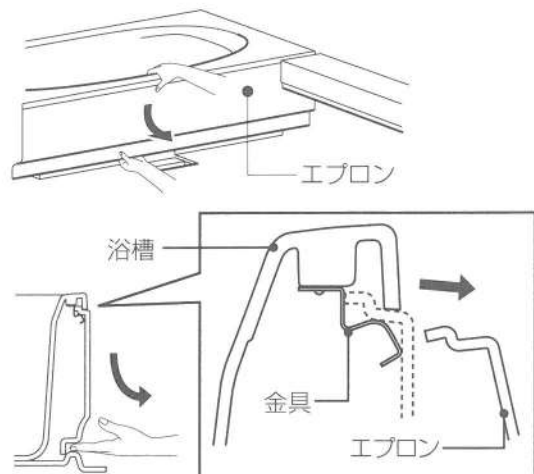


❸ エプロンを手で押さえながら仕切板を手前に引いて外します。

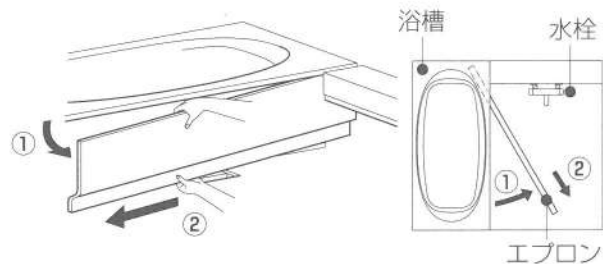


お手入れ方法/浴槽下のお手入れ

- ④ エプロン上部を押し下げながらエプロン下部を手前に引き、上部を浴槽中央部の金具から外します。

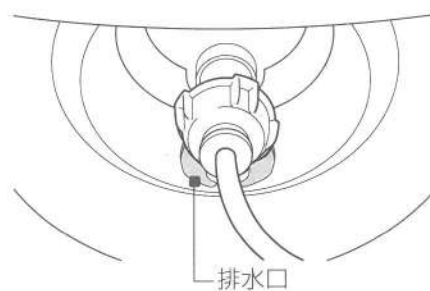


- ⑤ 浴槽中央部の金具からエプロンが外れたら、図のように水栓と反対側を手前に引き出し、洗い場側へ移動して取り外します。



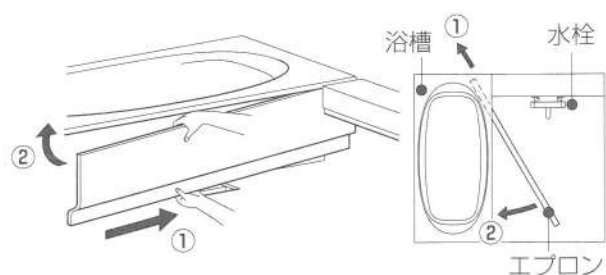
■ 浴槽下のお手入れ

- ① 浴槽下の床・壁に浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おきます。
柄付のスポンジ等で届く範囲をやさしくこすります。
※ カビが生えている場合はカビ取り剤をお使いください。
- ② 洗剤が残らないように強めのシャワーで洗い流します。
- ③ 浴槽下排水口周辺のゴミを取り除きます。
※ ゴミを直接排水口に流さないでください。
配水管が詰まる恐れがあります。



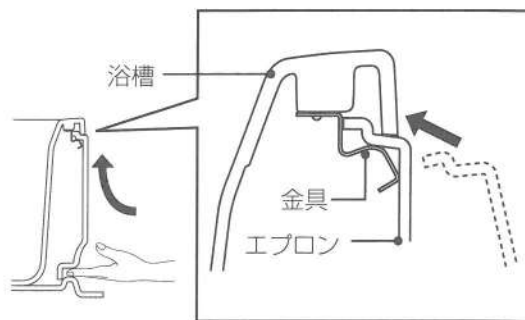
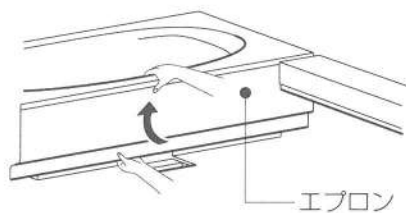
■ エプロンを取り付ける

- ① エプロンを垂直にたてて図のようにエプロンの水栓側端部を差し込み、反対側を回転してエプロンを仮置きします。



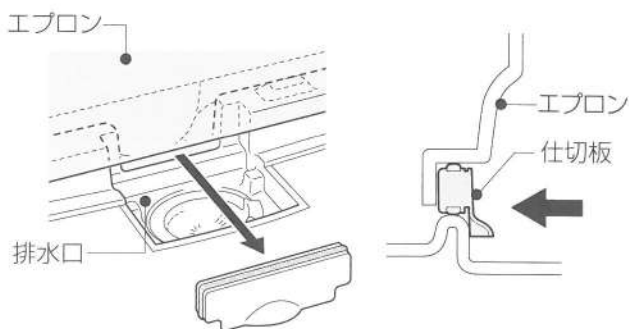
お手入れ方法/浴槽下のお手入れ

- ② エプロンを持ち上げ、上部を浴槽中央部の金具に差し込みます。

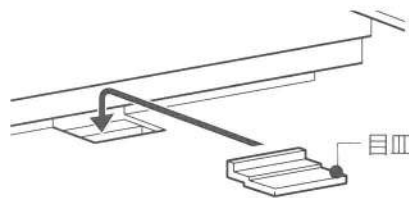


- ③ エプロンを少し持ち上げながら、仕切板を排水口の奥側へ取り付けます。

※ 奥までしっかり押し込んでください。

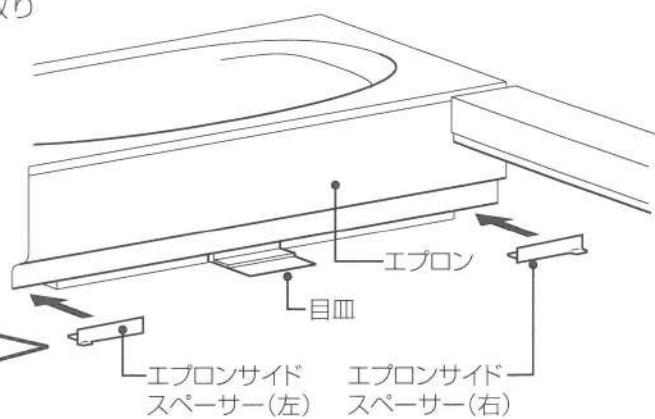
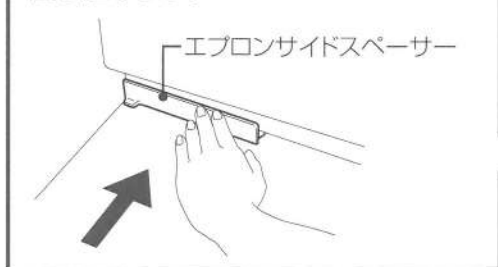


- ④ 目皿を取り付けます。



- ⑤ エプロンサイドスペーサー（左・右）を取り付けます。

エプロンサイドスペーサーの向きを合わせて、壁側に沿わせながら、奥まで差し込みます。



お願い

・ヘアキャッチャーを取り付ける時は、最後まできちんと回して取り付けてください。

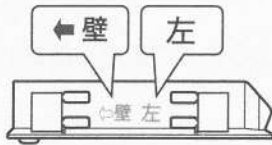
・トラップのお手入れについては「床排水トラップのお手入れ」をご覧ください。(P.48~50参照)

お手入れ方法/浴槽下のお手入れ

ONE POINT

ワンポイント

- エプロンサイドスペーサーには左・右の表示があります。
 - ・「左」、「右」の表示を上に向けます。
 - ・洗い場側から浴槽に向かって「左」、「右」の表示に合わせて設定します。



エプロンサイドスペーサー (左)



エプロンサイドスペーサー (右)

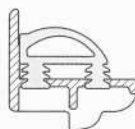
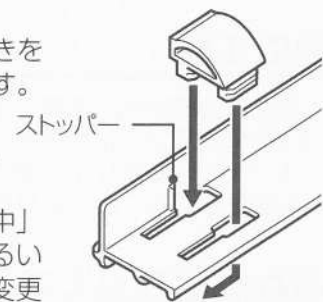
- エプロンサイドスペーサーのクッションゴムが外れた場合は、以下の手順で取り付けます。

右図のようにエプロンサイドスペーサー本体とクッションゴムの向きを合わせて差し込み、エプロンサイドスペーサー外側へスライドします。

(注) クッションゴムの取付方法により本体の高さ調節ができます。

※隣合うクッションゴムと高さ合わせます。

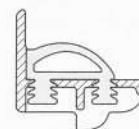
※クッションゴムが2つとも外れてしまった場合は、高さ「中」に設定します。エプロンサイドスペーサーを取り付け、ゆるい場合は「高」の位置に、入りにくい場合は「低」の位置に変更します。



高さ「高」



高さ「中」



高さ「低」

※クッションゴムを外す場合は、ストッパーを避けながら内側へスライドします。

鏡のお手入れ

お願い

磨き粉等粒子の粗い研磨剤が入っているコンパウンドは鏡をキズつけてしまうのでご注意ください。

スポンジの硬い面やナイロンタワシ等硬いものは鏡をキズつけてしまうのでご注意ください。

日常

飛び散ったシャンプー・リンス・石けんの泡にシャワーをかけて洗い流します。このとき、軽くからぶきをしておく、より美しく保てます。

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやさしい布やスポンジに含ませて、やさしくふき、シャワーをかけて洗い流します。このとき、軽くからぶきをしておく、より美しく保てます。

汚れが目立ってきたら

スポンジに浴室用クリームクレンザーをつけて水アカのついた部分をこすり落とします。汚れを落とした後は、洗剤分を残さないようによく水で洗い、乾いた布で水分をしっかりとふきとってください。

ONE
POINT

ワンポイント

- 鏡の表面の白濁した汚れは、車用ワックスを柔らかい布等に付けて、ふきとってください。ふいたあとはよく乾かしてください。
- 鏡は長く使用している間に、塗膜を通して水分や酸素の影響を受けます。そして鏡の周辺部に黒っぽいシミのようなものが発生します。（浴室は湿度が高いため、周辺部以外にも発生することがあります。）この黒っぽいシミは取り除くことができないため、鏡のお取り替えのサインです。

お手入れ方法/アクセサリ類のお手入れ

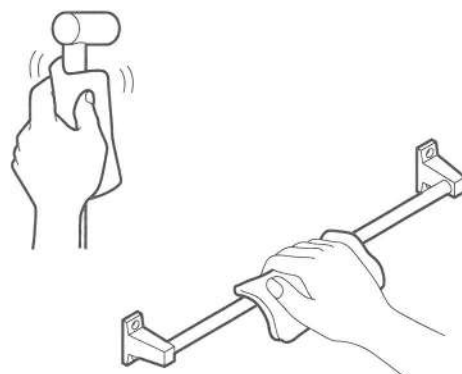
握りバー・スライドバー・タオル掛のお手入れ

週に1回

乾いたやわらかい布で、汚れをふきとってください。

※ 硬いものでたたいたり、ぶつかけたりしないでください。
キズがついたり、メッキがはがれたりします。

※ 酸・アルカリ性の洗剤等がつかないようにしてください。メッキを傷めます。



汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふき、シャワーをかけて洗い流します。

収納部・洗面器台のお手入れ

お願い

どのようなタイプの洗剤・洗淨剤でも、収納部や洗面器台等には塗布後長時間放置しないでください。洗剤分を残さないように十分水で洗い流してください。
※ 洗剤分が残っていると、**材質が変色したり変質する恐れ**があります。

シャンプーやリンスのボトルの底についた液だれを放置すると、カビやヌメリの原因となるため、収納棚やカウンター表面の汚れはこまめにふきとってください。

週に1回

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふき、シャワーをかけて洗い流します。



汚れが目立ってきたら

収納棚を取り外し、浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやわらかい布やスポンジに含ませて、隅々までの汚れを落とします。

シャワーをかけて洗い流し、収納棚を取り付けます。

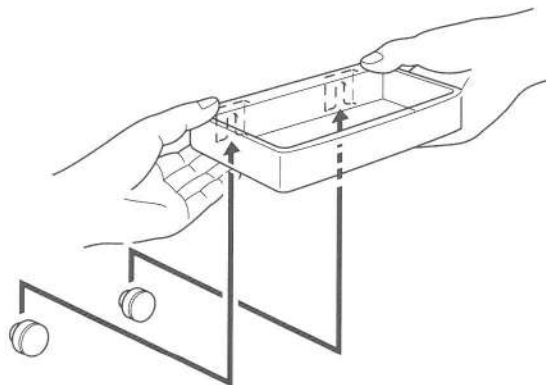
■ 収納棚の取外し・取付け

● 収納棚を取り外す

収納棚の汚れが目立ってきた場合等は収納棚を取り外して行ってください。

(お手入れ方法はお手入れガイドをご覧ください。)

- ① 収納棚の両側を持って、上に持ち上げて外します。
- ② 収納棚を水平になるよう元通り取り付けてください。



お手入れ方法/水栓のお手入れ

水栓のお手入れ

⚠ 注意



メタル調シャワーヘッドにキズが生じた場合は、LIXIL修理受付センターに修理、交換を依頼してください。(P.74参照)
※そのまま使用するとケガをする恐れがあります。

お願い

水栓金具の印字部分(温度表示や切替表示等)にメラミンフォーム(P.41参照)を使わないでください。
※温度表示等の印字が消える恐れがあります。

水栓の表面についた石けんカスや水アカを放置すると取れにくくなります。飛び散った泡等はシャワーで洗い流してください。さらに水気をふきとっておくと、水アカの防止になります。

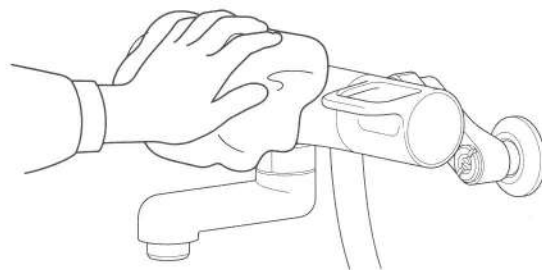
週に1回

浴室用合成洗剤(中性)をスポンジにつけ、汚れを落とし、シャワーで洗い流します。そのとき軽くからぶきをしておくと、より美しく保てます。

月に1回

付着した石けんカスや水アカを、浴室用合成洗剤(中性)または歯みがき粉でこすり落とします。

洗剤分が残らないように十分に水洗いし、からぶきします。



お手入れ方法

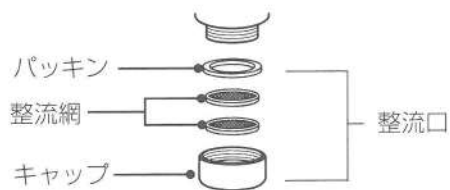
■ 整流口のお手入れ

半年に1回

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網のゴミ等を取り除きます。その後、水洗いをしてください。

※ 取り付けるときに、整流網を逆向きにしないようにご注意ください。

※ 取り外すことのできない水栓もあります。



お手入れ方法/水栓のお手入れ

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら、散水板やストレーナーのお掃除を行ってください。

※ 散水板やストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。以下の要領でお掃除してください。

■シャワー散水板のお手入れ

詳しくはシャワーの取扱説明書をご覧ください。

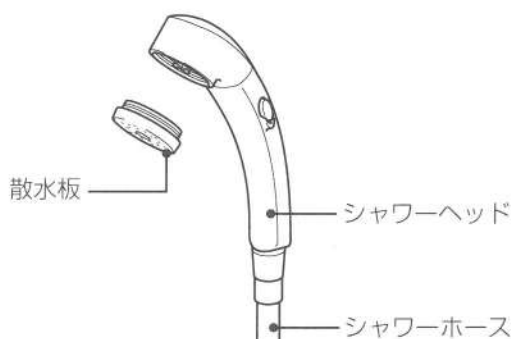
お願い

スイッチ付シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。

シャワーの水量が少なくなってきたら

手で散水板を回して取り外し、ため水ですすぎ、ゴミをつまようじ等で洗い流します。

※ 取り外すことのできないシャワーもあります。



ONE POINT ワンポイント

散水板にゴミが詰まると、正しい方向に散水されなかったり止水後もポタポタとシャワーヘッドから水が垂れることがあります。この場合はシャワー散水板のゴミをつまようじ等で取り除いてください。

お手入れ方法/水栓ストレーナーについて

水栓ストレーナーのお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

吐水口からの水量が少なくなったと感じたら、ストレーナーのお掃除を行ってください。

※ストレーナーのゴミ詰まりは機能を低下させます。

注意



ストレーナーをお掃除する際、配管、取付金具等に注意してください。
※ケガをしたりヤケドをする恐れがあります。



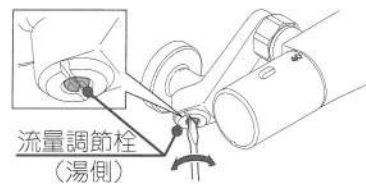
ワンポイント

止水栓の開け閉めにより、配管中のゴミが流れ出して再度ストレーナーが目詰りする場合があります。
ストレーナーを元に戻す前に、止水栓をわずかにあけてゴミを洗い流し、止水栓を閉じてください。

お手入れ方法/水栓ストレーナーについて

■ 壁付サーモ水栓の場合

- 1 湯側（左）と水側（右）の流量調節栓をマイナスドライバー等で時計回りいっぱいねじ込みます。



- 2 シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に回します。

※ 止水されていることを確認してください。

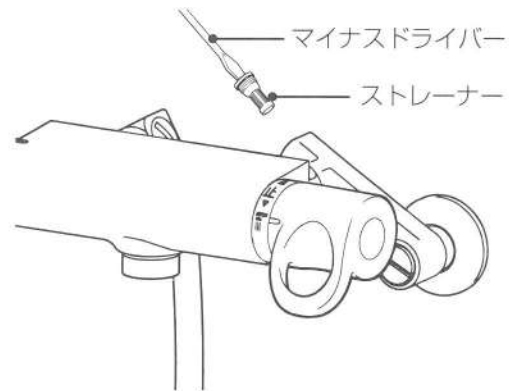


③ ミーティス、アステシア、モデルノの場合

大型のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミを歯ブラシ等で取り除きます。

<ミーティス、アステシア、モデルノの場合>

※ ストレーナーは、湯側（左）と水側（右）の両方に付いています。

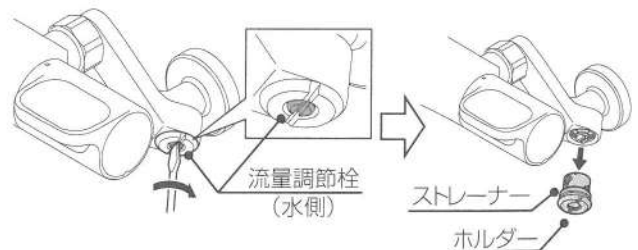


アウゼ、クロマーレス、ノルマーレスの場合

大型のマイナスドライバーでストレーナーホルダーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を取り除きます。

<アウゼ、クロマーレス、ノルマーレスの場合>

※ ストレーナーホルダーは、湯側（左）と水側（右）の両方に付いています。



- 4 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

お手入れ方法/ドアのお手入れ

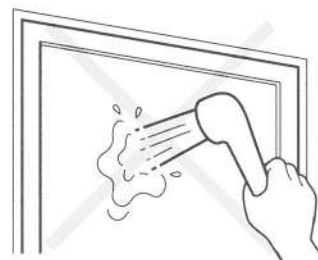
ドアのお手入れ

日常

飛び散ったシャンプー・リンス・石けんの泡をしめらせた布でふきとります。
このとき、ドアパッキンはカビが発生しやすいので、水分をよくふきとることをお勧めします。

※ ドアを洗う時に、ドアに直接水をかけないでください。ドア外へ水が飛散する場合があります。

※ ドア枠にたまったゴミはこまめに取り除いてください。キズの原因となります。



汚れが目立ってきたら

ドアやドアの下、ドアのまわりのパッキン等の汚れがひどい場合は、浴室用合成洗剤（中性）を薄めて歯ブラシ等につけ、洗ってください。

洗剤分が残らないように、湿らせた布でよくふきとってください。

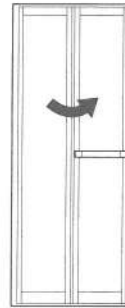
※ ブラシ・研磨剤・研磨剤の入ったスポンジ・汚れている布等は**面材をキズつける**恐れがありますので使用しないでください。

お手入れ方法/ドアのお手入れ

■ ドアの下枠のお手入れ

● 折り戸（スロープがある場合）のお手入れ

① 浴室に入りドアを閉めます。



② スロープを取り外します。



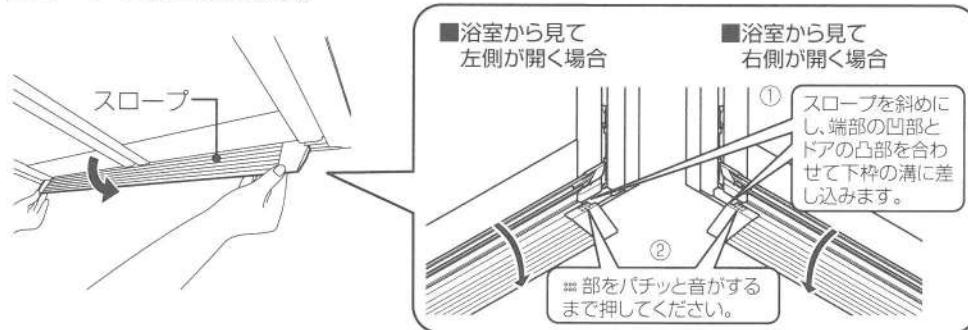
③ 下枠、スロープ裏のゴミ、汚れ等を取り除きます。

スロープ裏についているパッキンの汚れ等も取り除いてください。

※ スロープは、立て掛けた状態で清掃しないでください。変形して取り付けできなくなる恐れがあります。

※ スロープを外した状態で使用しないでください。

④ スロープを取り付けます。



⚠ 注意

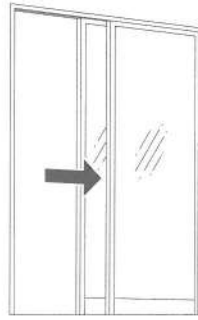
⚠ 下枠の溝とスロープ先端は確実に差し込んでください。
※ スロープが外れて転倒する等ケガをする恐れがあります。



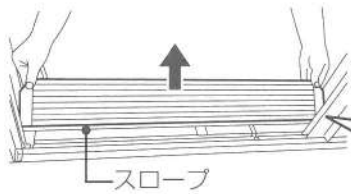
お手入れ方法/ドアのお手入れ

● 2枚引き戸のお手入れ

① ドアをいっぱいまで開きます。



② スロープを取り外します。

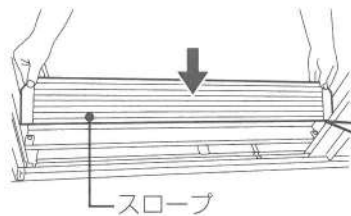


③ 下枠、スロープ裏のゴミ、汚れ等を取り除きます。スロープ裏についているパッキンの汚れ等も取り除いてください。

※ スロープは、立て掛けた状態で清掃しないでください。変形して取り付けできなくなる恐れがあります。

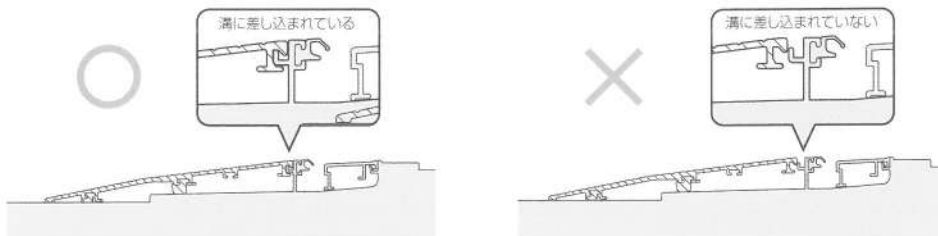
※ スロープを外した状態で使用しないでください。シャワー等で勢いよく水をかけると浴室外側へ漏れることがあります。

④ スロープを取り付けます。



⚠ 注意

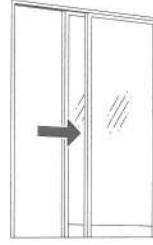
⚠ 下枠の溝とスロープ先端は確実に差し込んでください。
※ スロープが外れて転倒する等ケガをする恐れがあります。



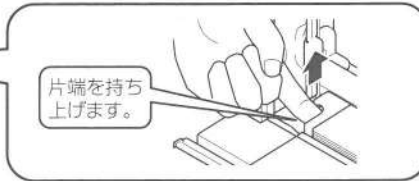
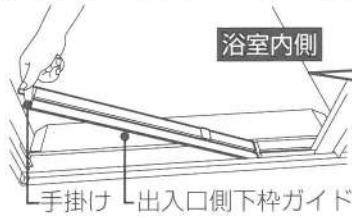
お手入れ方法/ドアのお手入れ

汚れが目立ってきたら

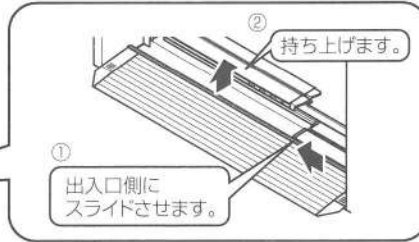
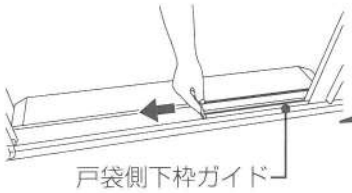
① ドアをいっぱいまで開きます。



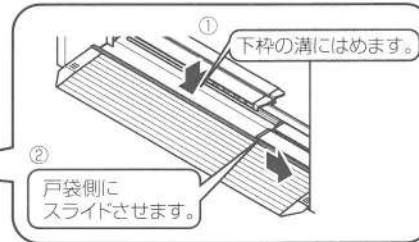
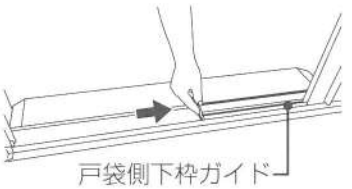
② 出入口側下枠ガイドを取り外します。



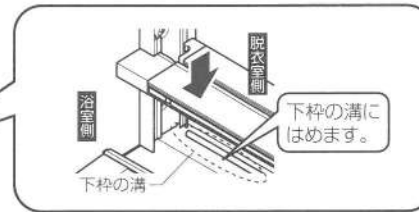
③ 戸袋側下枠ガイドを取り外し、ゴミ等を取り除きます。



④ 戸袋側下枠ガイドを取り付けます。

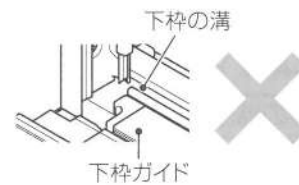


⑤ 出入口側下枠ガイドを取り付けます。



お願い

※下枠ガイドが溝にはまっていない状態でご使用しないでください。



お手入れ方法/照明のお手入れ

照明のお手入れ

警告



本体表示を確認し、ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※ 火災の恐れがあります。



照明カバーを外して使用したり、照明器具に直接水をかけないでください。
※ 故障や漏電をする恐れがあります。



ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※ 感電やショートする恐れがあります。



ランプおよびゴムパッキン、キャップ等の部品は確実に取り付けてください。
※ 感電、ケガ、故障、動作不良の恐れがあります。

注意



ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。
浴槽の上に乗って作業をしないでください。
※ ケガをする恐れがあります。



ソケット内部を布等でお手入れしたり、指を入れないでください。
※ 故障や感電の恐れがあります。



照明カバーは確実に取り付けてください。
※ 落下してケガをする恐れがあります。



ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※ 器具やランプが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。



ソケットに無理な力や衝撃を加えないでください。
※ 破損や故障の恐れがあります。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてやさらか
い布やスポンジに含ませて、やさしくふきます。

湿らせた布で洗剤をふきとってください。

※ 硬いものでたたいたり、ぶついたりしないで
ください。キズがつく恐れがあります。

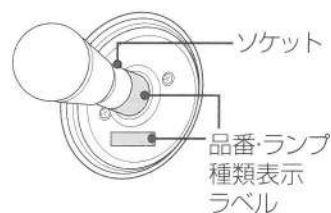


お手入れ方法/照明のお手入れ

■ 照明ランプの交換方法

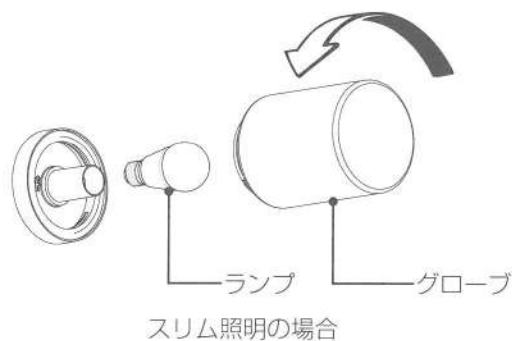
お使いの照明器具の品番、ランプの種類をご確認ください。
照明器具のソケット、またはソケット周辺に品番・ランプ種類表示ラベルがあります。

下表で適合ランプを確認します。
※確認結果をマークしておく、次回のランプ交換が簡単になります。



● 壁付照明の場合

- ① 照明スイッチを切ります。
- ② グローブを左に回して取り外します。
- ③ 新しいランプに交換します。
- ④ グローブを右に回してガタつき、ゆるみのないように取り付けます。



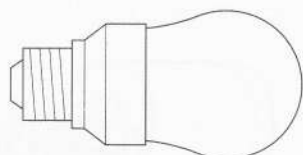
<適合ランプ>

照明器具の品番	ランプ名称	ランプ品番	定格電圧
LDA-C1-2A	LEDランプ60W形 形状：A型	LDA8L-G	AC100V
EFD-で始まる壁付照明器具	蛍光ランプ60W形（消費電力15W以下） 形状：D形、またはA形	EFD15EL EFA15EL	

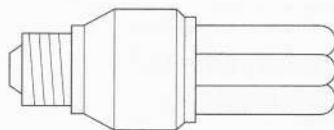
ONE POINT ワンポイント

電球形蛍光ランプの使用について

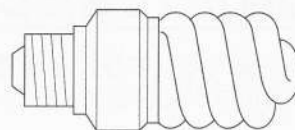
・ 蛍光ランプの種類



A形
(一般電球形)

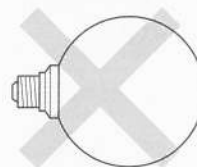


D形
(発光管露出形)

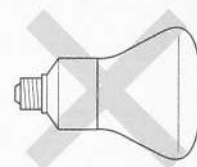


電球形蛍光ランプ使用時のご注意

- ・ 梱包箱に記載されている注意事項をよく読みお使いください。梱包箱に「密閉型器具対応」の表示があるものをご使用ください。
- ・ G形（ボール電球形）、R形（レフランプ形）は使用できません。火災の恐れがあります。
- ・ 電球形蛍光ランプは点灯するまでに数秒かかったり、点灯後、明るくなるまでに少し時間がかかります。
- ※故障ではありません。



G形
(ボール電球形)



R形
(レフランプ形)

お手入れ方法/換気扇のお手入れ

換気扇のお手入れ

- ※ 製品により形状が異なる場合があります。代表的なお手入れ方法を説明しておりますので、詳しくは各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ※ 当社の換気扇以外については各機器の取扱説明書をご確認ください。

警告



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 発火したり異常動作してケガをする恐れがあります。



換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※ 感電やケガをする恐れがあります。

注意



換気扇に水をかけないでください。
※ 故障や漏電する恐れがあります。



フロントカバーやフィルターは確実に取り付けてください。
※ 落ちてケガをする恐れがあります。



高い所での作業になります。ホコリの落下と足場には十分にご注意ください。浴槽や洗面器台の上ののって作業をしないでください。
※ 転倒してケガをする恐れがあります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※ ケガをする恐れがあります。



換気扇の場合

詳しくは各機器の取扱説明書をよくお読みになり、お手入れしてください。

注意



本体・スイッチに直接お湯や水をかけないでください。
※ 漏電や故障、カビ等の恐れがあります。

お願い

本体内部のファン等機械部分に無理な力をかけないでください。
※ 故障の原因となります。

天井点検口の取外し・取付け（メンテナンス時）

天井点検口の取外し・取付け（メンテナンス時）

電気配線や配管関係等の点検・修理の際に電気・設備工事業者様へお知らせください。

⚠ 注意

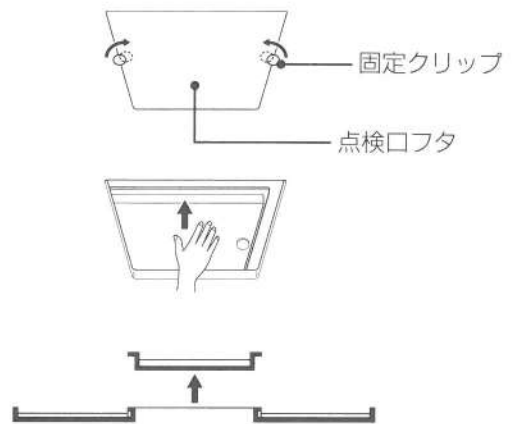


点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※ 火災・感電や天井破損の原因となります。



点検口フタ固定クリップは、必ず掛けてください。
※ 点検口フタが落ちてケガをする恐れがあります。

- ① 固定クリップを点検口側に回します。
- ② 天井点検口を押し上げます。
- ③ 点検口を再び取り付ける場合は、点検口フタを天井にのせ、固定クリップを天井側に回します。



故障かな？と思ったら/よくあるお問い合わせ

よくあるお問い合わせ

部 位	現 象	原 因	確認・対応方法	参照ページ	
				取扱説明書	ページ
全体	音が発生する	浴室に使用しているエプロン等樹脂製品やアクセサリ類は材料の特性上、ご使用条件（冬期における暖房機の使用や浴室使用後の窓開放等）により音が発生する場合がありますが、故障につながるものではありません。 ※換気扇、換気乾燥暖房機から異常な音がする場合は、換気扇等の取扱説明書をご覧ください。		-	
床	床の一部に水が流れない場所がある	床に汚れが付いている。 タイル床の場合は凹凸仕上げのため、流れにくい。	浴室用合成洗剤（中性）と浴室用ブラシで床をお掃除します。 タイル床の場合は水滴をふきとります。	●	46
床排水トラップ	うず流が発生しない（くるりんポイ排水口）	ヘアキャッチャーと整流リングが正しく取り付けられていない。	ヘアキャッチャーと整流リングを正しく取り付け、浴槽排水口をお掃除します。	●	48~50
		浴槽排水口（排水コア）が目詰まりしている。	排水コアのお掃除をします。	●	45
	排水直後はうず流が発生するがしばらくするとなくなる（くるりんポイ排水口）	異常ではありません。	排水直後に発生するうず流によりゴミをまとめる効果は得られますので問題ありません。	-	
	洗い場に流した水がなかなか排水されない	排水トラップまたはヘアキャッチャーが目詰まりしている。	排水トラップまたはヘアキャッチャーのお掃除をします。	●	48~50
	排水口から異臭がする	封水筒が外れている、または汚れている。	封水筒を正しく取り付けます、または封水筒のお掃除をします。	●	48~50
		排水口内にゴミや汚れがたまっている。	排水口内のゴミを取り除き、汚れていればお掃除します。	●	48~50
	浴槽排水の際、ゴボゴボ音がする	浴槽水の排水等により起こる一時的な現象です。	異常ではありません。	●	48
	浴槽下の排水口周りに水がたまっている	排水管の臭気上がりを防止する「封水」の一部です。	異常ではありません。	-	
追いだき口（循環口）	湯沸し機能が正しく働かない	循環口のフィルターが目詰まりしている。	循環口のフィルターをお掃除します。	-	
	沸き上がり温度が設定とずれる	循環口カバーが正しく固定されていない。	循環口カバーを正しい位置に固定します。	-	
天井	天井点検口がガタついている	天井点検口が固定されていない。	天井点検口を固定します。	●	69
ドア	ドアが開かない	ドアが施錠されている。	ドアを解錠します。	●	22~31
	ドアが閉まらない（引き戸）	下枠カバーが正しく取り付けられていない。	下枠カバーを正しく取り付けます。	●	64
	開閉が固い、ドアが開いてしまう、ドア枠ととびらの間にすき間ができる	ストライクボックス（開き戸）、ラッチ（折り戸）、戸車・錠受け（引き戸）が正しく調節されていない。	ストライクボックス（開き戸）、ラッチ（折り戸）、戸車・錠受け（引き戸）を調節します。	●	25, 29, 31
浴槽	お湯がたまらない（翌朝浴槽のお湯が減っている）	排水栓、排水コアが正しく取り付け付いていない。	排水栓、排水コアを正しく取り付けます。	-	
	排水に時間がかかる	排水口、排水コアにゴミがたまっている。	排水口、排水コアのお掃除をします。	-	
	次の方が入ったときにお湯がさめている	風呂フタをしていないため、お湯がさめやすい。	風呂フタをします。	●	6
水栓	流量が少ない	シャワー・バス切替ハンドルが全開になっていない。	シャワー・バス切替ハンドルを全開にします。	●	10~16
		流量調節栓を閉めすぎている。	流量調節栓を開く方向に回します。	●	13
		ストレーナーにゴミがたまっている。	ストレーナーをお掃除します。	●	60~61
		給湯器の能力が不足している。	浴室以外ではなるべく同時にお湯を使わないようにします。	-	
	流量が多い	流量調節栓を開きすぎている。	適量になるまでお湯側、水側の流量調節栓を閉めてください。	●	13

左記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください

故障かな？と思ったら

故障かな?と思ったら/よくあるお問い合わせ

部 位	現 象	原 因	確認・対応方法	参照ページ		
				取扱説明書	ページ	
水栓	表示温度と吐水温度がずれている	温度調節ハンドルを「40」に合わせたとき、吐水温度が40℃になっていない。	吐水温度が40℃になるように温度調節ハンドルを調整し、温度調節ハンドルの表示「40」を温度表示マークに合わせて取り付け直します。	●	9, 14, 15	
			お湯と水の圧力差が大きい可能性がありますので、水側の流量調節栓を閉めます。	●	13	
			お湯と水の圧力が逆転している可能性がありますので、お湯側の流量調節栓を絞ります。	●	13	
		給湯器の給湯温度が50~60℃になっていない。	給湯器の給湯温度を50~60℃に設定します。	—		
	吐水温度が不安定	お湯の吐水量が多すぎる。	お湯側の流量調節栓を不安定でなくなるまで閉めます。	●	13	
				給湯器の給湯温度が50~60℃になっていない。	給湯器の給湯温度を50~60℃に設定します。	—
				水栓の吐水量が少なく、給湯器が着火していない。	水栓の吐水量を多くします。	●
ストレーナーにゴミがたまっている。				ストレーナーをお掃除します。	●	60~61
温度調節ハンドルを「40」に合わせたとき、吐水温度が40℃になっていない。				吐水温度が40℃になるように温度調節ハンドルを調整し、温度調節ハンドルの表示「40」を温度表示マークに合わせて取り付け直します。	●	9, 14, 15
	キッチンや洗面所等他の場所でお湯を使っている。	浴室以外の場所の流量を絞ります。	—			
異音	水の圧力が高い。	水側の流量調節栓を少し閉めます。	●	13		
シャワー	止水後、数秒間シャワーヘッドからポタポタ水がたれる	シャワーヘッド内の残留水によるものです。(水栓の止水不良ではありません)	シャワーフックに戻す前にシャワーヘッド内の水をよく切ります。	●	17	
	流量が少ない	シャワーヘッドの散水板や吐水穴が詰まっている。	散水板や吐水穴をお掃除します。	—		
収納	収納棚がガタつく	収納棚が正しく固定されていない。	収納棚を正しく固定します。	●	57	
照明	照明が点灯しない	ランプがソケットにしっかりはまっていない。	ランプをソケットにしっかりはめます。	●	66~67	
		ランプの寿命が切れている。	ランプを交換します。	●	66~67	
換気扇	スイッチを入れても動かない	停電、または分電盤のブレーカーが切れている。	停電の場合は回復を待ちます。分電盤のブレーカーが切れている場合はブレーカーを入れます。	—		
	フロントカバーが外れかけている	フロントカバーが正しく取り付けしていない。	フロントカバーを正しく取り付けます。	—		
	運転中に異常音や振動がする	換気扇やフロントカバーが正しく取り付けしていない。	フロントカバーを正しく取り付けます。換気扇にガタつきがある場合は修理を依頼してください。	—		
	フロントカバーから水滴が落ちてくる	冬場や湯気の多いとき等にフロントカバーから水滴が落ちる。	異常ではありません。	●	37	
給湯器・給湯器のリモコン	各取扱説明書をご覧ください。		—			

左記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください。

使い方、お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせ先

お客さま相談センターに連絡してください。

・お客さま相談センター

TEL ☎ 0120-179-400

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00 (ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

FAX ☎ 0120-179-430

故障かな？と思ったら/このような場合は

このような場合は、使用を中止して修理をご依頼ください

警告



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※ 発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

※ 異常のまま運転を続けると火災や漏電・漏水の恐れがあります。



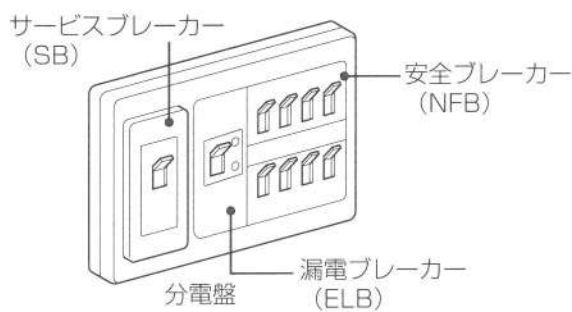
浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

※ 異常のまま運転を続けると火災や漏電の恐れがあります。



浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。

※ 浴室の電気器具等に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の恐れがあります。



部位	現象	対応方法	連絡先
排水栓	ゴム栓の玉くさり取付部がとれた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると浴槽からお湯が抜ける原因となります。	販売店または LIXIL修理受付センター
壁・床・天井	シリコンが切れている。はがれている	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると漏水して家財等を濡らす原因となります。	
ドア	ドアの面材が割れた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると、漏水して家財等を濡らしたり、ケガをする恐れがあります。	
アクセサリ類	鏡が割れた	使用を中止して交換を依頼してください。 ※ 放置するとケガをする恐れがあります。	
	鏡上部のシリコンが切れている。はがれている。	使用を中止して修理を依頼してください。	
	握りバー、シャワーフック、タオル掛等がグラつく	使用を中止して修理を依頼してください。 ※ 放置すると漏水して家財等を濡らしたり、ケガをする恐れがあります。	
照明	照明カバーやグローブ、本体が割れたり変形している	使用を中止して修理・交換を依頼してください。 ※ 放置すると火災や感電・故障の恐れがあります。	
	照明がチラつく		
換気扇	振動や異常音、異臭（こげくさい等）がする	直ちに停止ボタンを押して運転を終了させ、分電盤のブレーカーを切って、修理を依頼してください。 ※ 放置すると火災や感電・ケガをする恐れがあります。	販売店、または LIXIL修理受付センター ※ 換気扇の取扱説明書をご覧ください。
	換気扇に異常を感じた		
	換気扇本体がガタついている		

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら/このような場合は

このような場合は、修理・交換部品をご依頼ください

部位	現象	対応方法	連絡先
排水栓	ゴム栓、排水コアを正しく取り付けでも浴槽にお湯がたまらない（翌朝、お湯が減っている）	ゴム栓を交換します。 →P.75の「交換部品のご案内」をご参照ください。	販売店でお求めください。 ※LIXILパーツショップ水回り部品販売窓口の宅配サービスもご利用ください。
ドア	とびら端部の部品が外れた	元の場所に取り付けます。 ※元の場所に取り付けできない場合は、LIXIL修理受付センターへ修理を依頼してください。	LIXIL修理受付センター
	施錠していないのにドアが開かない、閉まらない	使用を中止して修理を依頼してください。	販売店またはLIXIL修理受付センター
水栓	ハンドルを回しても吐水口から湯水がポタポタ落ちる	使用を中止して修理を依頼してください。	販売店またはLIXIL修理受付センター

故障かな？と思ったら/修理を依頼されるとき

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理	保証期間経過後の修理
保証期間内は保証書の規定にしたがって修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって有料で修理いたします。料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

※以下の部品は消耗部品のため、保証期間内でも有料となります。

- ・照明器具のランプ
- ・水栓金具のパッキン
- ・「交換部品のご案内」に掲載の各部品など

ご連絡いただきたい内容

- 1.おなまえ・おところ・電話番号
- 2.商品名・品番 ←表紙裏ページの「対象品番の見方」参照
- 3.管理ナンバーシールの番号 ←表紙裏ページの「品番を調べるには」参照
- 4.取付年月日
- 5.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく） ←P.70～71の「故障かな？と思ったら」参照
- 6.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00（365日受付）

交換部品のご案内/交換部品について

交換部品について

当社では、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。
 ※仕様・価格は変更する場合がありますのでご了承ください。
 ※保証期間内でも有償となります。
 ※価格はすべて税別価格です。

■風呂フタ

ご使用のシステムバスルームサイズによって、適合風呂フタが異なります。下表をご参照の上、お求めください。

	巻フタ		組フタ		組フタ	
	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BY-1216,1218の 各タイプ	BL-S72117SG-V2	7,300円	YFK-1275B(7)-K	16,000円	TWC-120	9,900円
BY-1317タイプ	BL-S72127SG-V2	7,900円	YFK-1375B(7)-K	17,000円	TWC-130	12,000円
BY-1416,1418の 各タイプ	BL-S72137SG-V2	8,500円	YFK-1475C(5)	18,000円	TWC-140	12,100円

※タイプによっては形状や枚数が異なります。

■浴槽排水栓

● ゴム栓

お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

交換部品名称	交換部品品番	価格(税別・送料別)
ゴム栓	RC-5G-L500	1,100円
排水コア (くるりんポイ排水口用)	PBF-5H-D	150円
排水コア (スタンダード排水口用)	PBF-5H-MB	150円



ゴム栓



排水コア

交換部品のご案内/交換部品について

■ 床排水トラップ

取付方法は「床排水トラップのお手入れ」(P.48～50) をご覧ください。

● くるりんポイ排水口用

交換部品名称	交換部品品番	価格 (税別・送料別)
ヘアキャッチャー	TS-M(11)	800円
整流リング	M-FA(33)	2,400円
Y字パイプ	ETK-47(2)	3,600円



ヘアキャッチャー



整流リング



Y字パイプ

● スタンダード排水口用

交換部品名称	交換部品品番	価格 (税別・送料別)
ヘアキャッチャー	TS-M(8)	140円
通水パイプ	ETK-47(1)	600円



ヘアキャッチャー



通水パイプ

交換部品のご案内/交換部品の購入方法

交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店でお求めください。	LIXILパーツショップ水回り部品販売窓口の宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) ☎ 0120-126-015 受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く)

※ が必要になりました部品品番やその他ご不明点につきましては、裏表紙のお客さま相談センターにお問い合わせください。

アフターサービスについて

保証と保証期間について

当システムバスルームは、取付日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただく場合がございます。詳しくは、保証書（P.80）をご参照ください。

※機器については、各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後10ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※補修用性能部品は代替品（仕様・形状・材質等が異なる部品）でのご提供となる場合があります。

定期点検のオススメ（有料）

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

- ・ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、入居から2年を経過したもの
- ・温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
- ・別荘等、長期間にわたってご使用されていないもの

※消耗品（パッキン等）の磨耗や劣化により生じた不具合は、部品交換（有料）が必要です。

※シーリング材は年数の経過により劣化するものなので、5年に1度を目安に点検・補修（有料）が必要です。

※消耗品（パッキン類）の磨耗・劣化や、シーリング材の劣化による切れ・はがれは漏水の原因となることがあります。

定期点検については、LIXIL修理受付センターまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

廃棄について

浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼いただくようお願い致します。

浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

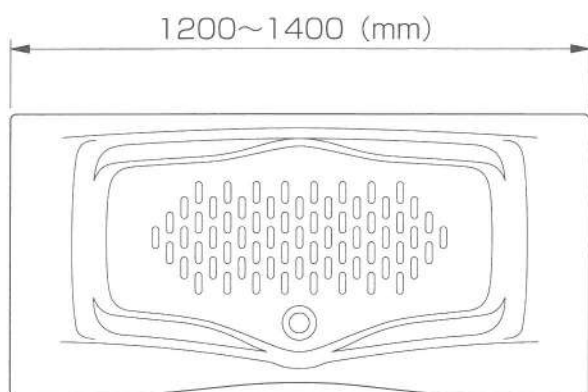
部位	種類	材料
床	FRP	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	Lパネル	塩化ビニール樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	—	ポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	FRP	炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維
エプロン	—	ポリスチレン

浴槽のサイズ・容量について

浴槽のサイズ・容量について

浴槽のサイズによって満水量や実用水量が異なります。実用水量は、実際に入浴後の最大水量の目安で、満水量-60L（成人1人分の容量）にて算出しています。

スタンダード浴槽



	1200 サイズ	1300 サイズ	1400 サイズ
満水量 (L)	260	280	300
実用水量 (L)	200	220	240

優良住宅部品（ベターリビング商品）保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名	ユニットバスルーム（BYシリーズ）		
保証期間	据付引渡日より2ヶ年 ただし防水性能*、浴槽の貯水性能は据付引渡日から5ヶ年	据付引渡日	年 月 日

* 防水性能とは「壁、床から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さま	おなまえ	取扱店名
	おところ	
	おでんわ () -	
		TEL () -

お客さまへ

- ・ 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・ お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居等で、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障および損傷等の不具合。
 - 指定業者や取付説明書等に基づかない取付けおよびユニットバス取付以外の工事に起因する不具合。
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障および損傷等の不具合。
 - 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合。
 - 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガス等各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根等の植物の害に起因する不具合。
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷。
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合。
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象。
 - 消耗品（パッキン）類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷。
 - 水道水以外を給水したことに起因する故障および損傷不具合。（水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます。）
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷。
 - 給水・給湯配管のサビ、砂やゴミ等の異物の配管内流入および水アカ固着に起因する不具合。
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障および損傷等の不具合。
 - 指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合。
 - 熱量変更等に伴う調整等。
 - 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
 - 建物完成後、入居までの間の管理等の不備によるもの。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ 修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ
 TEL ☎ 0120-179-400 FAX ☎ 0120-179-430 TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456
 受付時間：平日 9:00～18:00 受付時間：9:00～20:00
 土日・祝日 9:00～17:00 (365日受付)
 (ゴールデンウィーク、夏期・年末年始の休みは除く)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は (取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

お求めの販売店または

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

取扱店

